グリーン調達の手引

＜改訂 12 版＞

制定：２０１４年１月１５日

サンケン電気株式会社

生産本部　資材統括部

グリーン調達の手引

１．目的

この手引書では、「サンケン製品への含有を禁止する物質」及び「サンケン製品への含有を把握する物質とその含有量」を明確にする。また、お取引先様の製品含有化学物質管理体制の構築と環境負荷物質調査結果の提出方法についても明らかにする。

２．用　語

表 2-1　用　語

No.	用語	この規準における意味
1	ｻﾝｹﾝ製品	ｻﾝｹﾝ電気株式会社が販売する製品
2	ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟ	ｻﾝｹﾝ電気株式会社及びその関係会社
3	お取引様	部材購入先、生産委託先など(ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟを除く)
4	顧客、お客様	ｻﾝｹﾝ製品を納入するお客様(ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟを除く)
5	化審法	化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(日本)
6	RoHS 指令	電気電子機器への含有を禁止する化学物質を定めた EU 指令(実状は国際標準)
7	ELV 指令	自動車への含有を禁止する化学物質を定めた EU 指令(実状は国際標準)
8	REACH	全ての物質に対する化学物質管理を定めた EU 規則(実状は国際標準)
9	SVHC	欧州化学物質庁(ECHA)が規定する高懸念物質(Substances of Very High Concern)
10	ｱｰﾃｨｸﾙ	製造中にその機能を決定する特定の形状、ﾃﾞｻﾞｲﾝを与えられた物体のこと
11	包装材指令	包装材への含有を禁止する化学物質を定めた EU 指令(同等の米国州法もある)
12	JIG (Joint Industry Guide)	電気電子機器において把握すべき化学物質を定めた日米欧の業界ｶﾞｲﾄﾞﾗｲﾝ
13	GADSL (Global Automotive Declarable Substance List)	日米欧の自動車、自動車部品、化学ﾒｰｶｰで構成された GASG(Global Automotive Stakeholders Group)により制定された共通の管理化学物質ﾘｽﾄで、対象物質が禁止及び報告対象物質として定義されている。

３．適用範囲

サンケングループがお取引先様に注文する物品（以下、注文品）のうち、下記表に示す注文品に適用される。

表３－1　本基準が適用される注文品

1	ｻﾝｹﾝ製品本体に使用される部品、材料、組立品
2	ｻﾝｹﾝ製品の付属品･ｱｸｾｻﾘｰに使用される部品、材料、組立品
3	ｻﾝｹﾝ製品として販売するために購入する半完成品又は完成品
4	ｻﾝｹﾝ製品に同梱する取扱説明書等の印刷物
5	製造工程で使用する化学品、製造設備の校正部材などで、意図する/しないにかかわらず、完成したｻﾝｹﾝ製品に含有又は付着するもの
6	ｻﾝｹﾝ製品を出荷するための包装材

※　適用され注文品に対する「環境負荷物質調査報告書」の提出については、8 章及び 9 章にその具体的手順を記載する。

４．製品含有禁止物質

サンケングループは、表 4-1 の化学物質と表 5-5　REACH　SVHC を製品含有禁止物質（以下、禁止物質）に指定する。禁止物質には、一部の用途で禁止されるもの（使用制限）から、全用途で禁止されるもの（完全使用禁止）まである（5 章参照）。ＳＶＨＣについては、その含有情報を公開することが義務付けられる。

表 4-1　禁止物質一覧

No.	大分類	禁止物質
1	金属及びその化合物	ｶﾄﾞﾐｳﾑ(Cd)及びその化合物
2		鉛(Pb)及びその化合物
3		水銀(Hg)及びその化合物
4		六価ｸﾛﾑ(Cr^{6+})化合物
5	有機臭素化合物	ﾎﾟﾘ臭化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ(PBB)類
6		ﾎﾟﾘ臭化ｼﾞﾌｪﾆﾙｴｰﾃﾙ(PBDE)類
7	有機ｽｽﾞ化合物	ｼﾞﾌﾞﾁﾙｽｽﾞ(DBT)化合物
8		ｼﾞｵｸﾁﾙｽｽﾞ(DOT)化合物
9		ﾄﾘﾒﾁﾙｽｽﾞ(TMT)類
10		ﾄﾘｴﾁﾙｽｽﾞ(TET)類
11		ﾄﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾙｽｽﾞ(TPT)類
12		ﾄﾘﾌﾞﾁﾙｽｽﾞ(TBT)類　〔ﾋﾞｽ(ﾄﾘﾌﾞﾁﾙｽｽﾞ)=ｵｷｼﾄﾞ(TBTO)を含む〕
13		ﾄﾘﾌｪﾆﾙｽｽﾞ(TPT)類
14	有機塩素化合物	ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ(PCB)類
15		ﾎﾟﾘ塩化ﾅﾌﾀﾚﾝ(PCN)（塩素数が 3 以上）
16		ﾎﾟﾘ塩化ﾀｰﾌｪﾆﾙ(PCT)類
17		短鎖型塩化ﾊﾟﾗﾌｨﾝ(SCCP)(炭素鎖長:10~13)
18		ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ(PVC)（PVC 混合物及び PVC 共重合体を含む）
19	ﾊﾛｹﾞﾝ系有機化合物	ﾍｷｻｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ
20		ﾏｲﾚｯｸｽ
21		ﾍｷｻｸﾛﾛﾌﾞﾀ-1,3-ｼﾞｴﾝ
22		ﾍﾟﾝﾀｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ
23		α-,β-,γ-ﾍｷｻｸﾛﾛｼｸﾛﾍｷｻﾝ
24	その他	ｱｽﾍﾞｽﾄ類
25		特定ｱｿﾞ化合物(特定ｱﾐﾝを形成するもの)
26		ｵｿﾞﾝ層破壊物質（ﾓﾝﾄﾘｵｰﾙ議定書対象物質）
27		放射性物質
28		ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ
29		酸化ﾍﾞﾘﾘｳﾑ
30		塩化ｺﾊﾞﾙﾄ
31		ﾊﾟｰﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝｽﾙﾎﾝ酸およびその塩(PFOS)
32		特定ﾍﾞﾝｿﾞﾙﾄﾘｱｿﾞｰﾙ（CAS №3846-71-7)が対象

33		特定ﾌﾀﾙ酸ｴｽﾃﾙ(以下の 6 物質) ①ﾌﾀﾙ酸ﾋﾞｽ(2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ)(DEHP or DOP) ②ﾌﾀﾙ酸ｼﾞﾌﾞﾁﾙ(DBP) ③ﾌﾀﾙ酸ﾌﾞﾁﾙﾍﾞﾝｼﾞﾙ(BBP) ④ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾉﾆﾙ(DINP) ⑤ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾃﾞｼﾙ(DIDP) ⑥ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-n-ｵｸﾁﾙ(DNOP)
34		ﾌﾏﾙ酸ｼﾞﾒﾁﾙ(DMF) CASN№624-49-7
35		ｱﾙﾄﾞﾘﾝ
36		ﾃﾞｨﾙﾄﾞﾘﾝ
37		ｴﾝﾄﾞﾘﾝ
38		DDT
39		ｸﾛﾙﾃﾞﾝ類
40		N,N'-ｼﾞﾄﾘﾙ-ﾊﾟﾗ-ﾌｪﾆﾙﾚﾝｼﾞｱﾐﾝ類
41		2,4,6-ﾄﾘ-ﾀｰｼｬﾘｰ-ﾌﾞﾁﾙﾌｪﾉｰﾙ
42		ﾄｷｻﾌｪﾝ
43		ｹﾙｾﾝ
44		2-(2H-1,2,3-ﾍﾞﾝｿﾞﾄﾘｱｿﾞｰﾙ-2-ｲﾙ)-4,6-ｼﾞ-tert-ﾌﾞﾁﾙﾌｪﾉｰﾙ ｸﾛﾙﾃﾞｺﾝ
45		
46		ﾌｯ素系温室効果ｶﾞｽ(HFC,PFC,SF6)
47		ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(2,3-ｼﾞﾌﾞﾛﾓﾌﾟﾛﾋﾟﾙ)(TRIS)
48		ﾄﾘ(1-ｱｼﾞﾘｼﾞﾆﾙ)ﾎｽﾌｨﾝｵｷｼﾄﾞ(TEPA)
49		ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ 2-ｸﾛﾛｴﾁﾙ(TCEP)
50		ﾍｷｻﾌﾞﾛﾓｼｸﾛﾄﾞﾃﾞｶﾝ(HBCDD)
51		三酸化二ﾋ素
52		五酸化二ﾋ素
53		ﾌﾀﾙ酸ﾋﾞｽ(2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ)(DEHP)
54	その他	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞﾌﾞﾁﾙ(DBP)
55		ﾌﾀﾙ酸ﾌﾞﾁﾙﾍﾞﾝｼﾞﾙ(BBP)
56		ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾌﾞﾁﾙ(DIBP)
57		ｼﾏｼﾞﾝ
58		EPN
59		ｴﾝﾄﾞｽﾙﾌｧﾝ

５．禁止用途と許容濃度

サンケングループは、表 4-1 の禁止物質について、禁止用途及び許容濃度を表 5-1～表 5-4 で規定する。表 5-5 は、新規環境法令［ＲＥＡＣＨ］に於ける高懸念物質（ＳＶＨＣ）を規定する。表 5-6 の補足説明を参照。

表 5-1　RoHS 指令の禁止 6 物質

禁止物質	禁止用途	均質材料ごとの許容濃度	
		管理値	規制値

ｶﾄﾞﾐｳﾑ(Cd)及びその化合物	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、塗料、ｲﾝｸ (注) ﾌﾟﾗｽﾁｯｸは「主要成分として合成高分子物質を含む材料で、ｺﾞﾑを含む」。塗料には蛍光灯の蛍光体を含む。(以下、同じ)	意図的使用禁止かつ 5ppm 未満	100ppm 未満
	はんだ	意図的使用禁止かつ 20ppm 未満	100ppm 未満
	上記以外の用途	意図的使用禁止かつ 50ppm 未満	100ppm 未満
	<適用除外> ◆電気接点 ◆ﾌｨﾙﾀｰｶﾞﾗｽ及び反射基準(reflectance standards)に使用されるｶﾞﾗｽ ◆ﾎｳｹｲ酸ｶﾞﾗｽ、ｿｰﾀﾞ石灰ｶﾞﾗｽ等へ使用するｴﾅﾒﾙ塗布用印刷ｲﾝｸ ◆酸化ﾍﾞﾘﾘｳﾑと結合したｱﾙﾐﾆｳﾑ上に使用される厚膜ﾍﾟｰｽﾄ ◆個体照明又は表示ｼｽﾃﾑに使用される色変換Ⅱ-Ⅵ族 LED		
鉛(Pb)及びその化合物	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、塗料、ｲﾝｸ	意図的使用禁止かつ 50ppm 未満	300ppm 未満
	無電解ﾆｯｹﾙﾒｯｷ(ﾒｯｷ液の安定化のため鉛及びその化合物をﾒｯｷ液に添加することを容認するが、その濃度を管理すること)	750ppm 未満	1000ppm 未満
	上記以外の用途 (ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟが意図して購入する有鉛はんだを除く)	意図的使用禁止かつ 500ppm 以下	1000ppm 以下
	<適用除外> ◆ﾌﾞﾗｳﾝ管及び鉛 0.2%以下の蛍光管のｶﾞﾗｽ ◆鉛 0.35wt%以下の機械加工用鋼材、亜鉛ﾒｯｷ鋼材、鉛 0.4wt%以下の機械加工用ｱﾙﾐﾆｳﾑ、鉛 4 wt%以下の銅合金(ELV 指令を適用するｻﾝｹﾝ製品の場合)★ (★)合金成分として添加された鉛に適用され、不純物として含有する鉛には適用されない。 ◆高融点はんだ、すなわち鉛 85wt%以上の鉛合金(RoHS 指令を適用するｻﾝｹﾝ製品の場合) ◆ｻｰﾊﾞｰ、ｽﾄﾚｰｼﾞおよびｽﾄﾚｰｼﾞ・ｱﾚｲ・ｼｽﾃﾑ、ｽｲｯﾁ切替、信号発信、転送ならびに電気通信用ﾈｯﾄﾜｰｸ管理のためのﾈｯﾄﾜｰｸ・ｲﾝﾌﾗ装置用のはんだ中の鉛 ◆ｶﾞﾗｽまたはｾﾗﾐｯｸ中、もしくはｶﾞﾗｽまたはｾﾗﾐｯｸﾏﾄﾘｯｸｽ化合物中に鉛を含む、ｷｬﾊﾟｼﾀ中の誘電ｾﾗﾐｯｸ以外の電気および電子ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ 例ﾋﾟｴｿﾞｴﾚｸﾄﾛﾆｯｸﾃﾞﾊﾞｲｽ ◆125VAC または 250VDC またはそれ以上の定格電圧のためのｷｬﾊﾟｼﾀ中の誘電ｾﾗﾐｯｸ中の鉛 ◆光学用途に使用される白色ｶﾞﾗｽ中の鉛 ◆ﾌｨﾙﾀｰｶﾞﾗｽ及び反射基準(reflectance standards)に使用されるｶﾞﾗｽ中の鉛 ◆IC のﾌﾘｯﾌﾟﾁｯﾌﾟﾊﾟｯｹｰｼﾞの内部半導体ﾁｯﾌﾟと基板を接合するはんだ中の鉛 ◆ﾎｳｹｲ酸ｶﾞﾗｽ、ｿｰﾀﾞ石灰ｶﾞﾗｽ等へ使用するｴﾅﾒﾙ塗布用印刷ｲﾝｸに含まれる鉛 ◆機械加工通し穴付きの円盤状及び平面ｱﾚｰｾﾗﾐｯｸ多層ｺﾝﾃﾞﾝｻｰへのはんだ付け用はんだに含まれる鉛 ◆水銀ﾌﾘｰのﾌﾗｯﾄ蛍光ﾗﾝﾌﾟ(例えば LCD、ﾃﾞｻﾞｲﾝまたは産業用照明に使用されるもの)のはんだ材中の鉛 ◆電力ﾄﾗﾝｽ中の、直径 100μm 以下の薄型銅線のはんだ用のはんだ中の鉛 ◆亜鉛ﾎｳ酸塩処理ｶﾞﾗｽ(zinc borat glass)体ﾍﾞｰｽ上の高圧ﾀﾞｲｵｰﾄﾞのﾒｯｷ層中の鉛		
水銀(Hg)及びその化合物	すべての用途	意図的使用禁止かつ 100ppm 未満	1000ppm 未満

	<適用除外> ◆冷陰極蛍光灯(CCFL)と外部電極蛍光灯(EFFL)に含まれる以下のものを超えない水銀(ﾗﾝﾌﾟ 1本当たり) ・長さ 500mm 以下で水銀 3.5mg 以下のもの ・長さ 500mm を超え 1500mm 以下で水銀 5mg 以下のもの ・長さ 1500mm を超えて水銀 13mg 以下のもの		
六価ｸﾛﾑ(Cr^{6+})化合物	すべての用途	意図的使用禁止かつ 100ppm 未満	1000ppm 未満
包装材における4つの重金属(Cd、Pb、Hg、Cr^{6+})	ｻﾝｹﾝ製品をお客様に出荷するための包装材 (例) 把手、木枠、ﾎｲﾙ、ﾄﾚｲ、ﾘｰﾙ、ｽﾄｯﾊﾟを含むﾏｶﾞｼﾞﾝ ｽﾃｨｯｸ、袋、緩衝材、ｽﾃｰﾌﾟﾙ、ｼｰﾄ、ﾗｯﾌﾟ、段ﾎﾞｰﾙ、塗料、ｲﾝｸ、ﾃｰﾌﾟ、結束ﾊﾞﾝﾄﾞ、ﾗﾍﾞﾙ、ﾊﾞﾙｸｹｰｽ) ◇接触した製品を禁止物質で汚染することのない「製品運搬用の通い箱」は対象外。 (注) 包装材指令に基づく規制。	意図的使用禁止 かつ Cd、Pb、Hg、Cr^{6+}の合計が 50ppm 未満 かつﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、塗料、ｲﾝｸの部位が Cd 5ppm 未満	Cd、Pb、Hg、Cr^{6+} の合計が 100ppm 未満
ﾎﾟﾘ臭化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ(PBB)類 ﾎﾟﾘ臭化ｼﾞﾌｪﾆﾙｴｰﾃﾙ(PBDE)類 (ﾃﾞｶ BDE を含む)	すべての用途 (注) 顧客要求等を踏まえ、包装材への含有も禁止。	意図的使用禁止かつ 100ppm 未満	1000ppm 未満

表 5-2　RoHS 指令の禁止 6 物質（表 5-1 の簡易表記版）

用途＼禁止物質			Cd		Pb		Hg/Cr^{6+}/PBB/PBDE	
			管理値	規制値	管理値	規制値	管理値	規制値
サンケン製品	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、塗料、インク		5	100	50	300	100	1000
	はんだ	無鉛はんだ	20	100	500	1000	100	1000
		有鉛はんだ						
	無電解ニッケルメッキ		50	100	750	1000	100	1000
	その他		50	100	500	1000	100	1000

	管理値	規制値
サンケン製品を出荷するための包装材	Cd＋Pb＋Hg＋Cr^{6+}：50 未満 ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、塗料、ｲﾝｸの部位：Cd 5 未満 PBB、PBDE：100 未満	Cd＋Pb＋Hg＋Cr^{6+}：100 未満 PBB、PBDE：1000 未満

1．管理値及び規制値の単位は、**均質材料ごとの「ppm」**。
2．含有濃度に関係なく、禁止 6 物質の**意図的使用を禁止**（無電解ニッケルメッキ中の鉛を除く）。
3．RoHS/ELV 指令の適用除外を認める。例外として、デカ BDE の適用除外は認めない。

表 5-3　その他の禁止物質

禁止物質	CAS No.	EC No.	禁止用途	均質材料ごとの許容濃度
ｼﾞﾌﾞﾁﾙｽｽﾞ(DBT)化合物			すべての用途 (適用除外> ◆1 成分および 2 成分室温加硫ｼｰﾗﾝﾄ(RTV-1、RTV-2 ｼｰﾗﾝﾄ)と接着剤(除外終了日:2014 年 1 月 1 日) ◆製品上で、触媒として DBT 化合物が含まれているﾍﾟﾝｷやｺｰﾃｨﾝｸﾞ及びｿﾌﾄ塩ﾋﾞ(PVC)(除外終了日:2014 年 1 月 1 日)	1000ppm 未満
ｼﾞｵｸﾁﾙｽｽﾞ(DOT)化合物			人体の皮膚に直接接触する可能性がある繊維製品および 2 成分室温効果ﾓｰﾙﾄﾞｷｯﾄとして使用される場合、育児製品	
ﾄﾘﾒﾁﾙｽｽﾞ(TMT)類			すべての用途	意図的使用禁止かつ 1000ppm 未満
ﾄﾘｴﾁﾙｽｽﾞ(TET)類				
ﾄﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾙｽｽﾞ(TPT)類				
ﾄﾘﾌﾞﾁﾙｽｽﾞ(TBT)類〔ﾋﾞｽ(ﾄﾘﾌﾞﾁﾙｽｽﾞ)=ｵｷｼﾄﾞ(TBTO)を含む〕				
ﾄﾘﾌｪﾆﾙｽｽﾞ(TPT)類				
ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾌｪﾆﾙ(PCB)類			すべての用途	意図的使用禁止
ﾎﾟﾘ塩化ﾅﾌﾀﾚﾝ(PCN)(塩素数が 3 以上)			すべての用途	
ﾎﾟﾘ塩化ﾀｰﾌｪﾆﾙ(PCT)類			すべての用途	
短鎖型塩素化ﾊﾟﾗﾌｨﾝ(SCCP)(炭素鎖長 10~13)	85535-84-8	287-476-5	すべての用途	
ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ(PVC)(PVC 混合物及び PVC 共重合物を含む)	9002-86-2		結束ﾊﾞﾝﾄﾞ(接続ｺｰﾄﾞ等を束ねるもので、結束ﾀｲと同義)	
			熱収縮ﾁｭｰﾌﾞ	
			絶縁板、化粧板、ﾗﾍﾞﾙ、ｼｰﾄ、ﾗﾐﾈｰﾄ	
			特定顧客向けのﾌﾚｷｼﾌﾞﾙﾌﾗｯﾄｹｰﾌﾞﾙ	
			その他ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟがお取引先様に指定した用途	
			(参)その有用性から PVC を全廃できないのが業界の実態。PVC の禁止用途も各社で異なる。ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟは、顧客要請及び業界動向を踏まえて PVC 削減を推進する。	
ﾍｷｻｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ	118-74-1	204-273-9	すべての用途	意図的使用禁止
ﾏｲﾚｯｸｽ	2385-85-5	219-196-6		
ﾍｷｻｸﾛﾛﾌﾞﾀ-1,3-ｼﾞｴﾝ	87-68-3	201-765-5		
ﾍﾟﾝﾀｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ	608-93-5	210-172-5		
α-,β-,γ-ﾍｷｻｸﾛﾛｼｸﾛﾍｷｻﾝ	α-319-84-6 β-319-85-7 γ-58-89-9	α-206-270-8 β-206-271-3 γ-200-401-2		
ｱｽﾍﾞｽﾄ類			すべての用途	
特定ｱｿﾞ化合物(特定ｱﾐﾝを形成するもの;適用については 76/769/ECC を参照)			人体の皮膚に直接、長時間接触する可能性のある皮革、繊維 及びその部品(ｲﾔﾎﾝ、ﾍｯﾄﾞﾎﾝの人体接触部など)	
ｵｿﾞﾝ層破壊物質(ﾓﾝﾄﾘｵｰﾙ議定書対象物質)			すべての用途 (注) 製品への含有に加えて、製造工程での使用を禁止。	
放射性物質			すべての用途	
ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	50-00-0		木工製品(ｽﾋﾟｰｶｰ、ﾗｯｸなど)	
酸化ﾍﾞﾘﾘｳﾑ	1304-56-9	215-133-1	すべての用途	

塩化ｺﾊﾞﾙﾄ	7646-79-9	231-589-4	◆ 特定顧客向けの「ｻﾝｹﾝ製品に同封されて出荷される ｼﾘｶｹﾞﾙ及び吸湿ｲﾝｼﾞｹｰﾀで、吸湿により変色する材料として塩化ｺﾊﾞﾙﾄを使用したもの」	
PFOS(ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝｽﾙﾎﾝ酸およびその塩) PFOA(ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝ酸およびその塩)			不純物の場合、下記の含有率・含有量を超えてはならない。 ・調剤における含有率:0.005wt% ・素材における含有率:0.1wt% ・ｺｰﾃｨﾝｸﾞ素材の含有量:1μg/m2 <適用除外> ◆ﾌｫﾄﾘｿｸﾞﾗﾌｨｰﾌﾟﾛｾｽ用ﾌｫﾄﾚｼﾞｽﾄまたは反射防止用ｺｰﾃｨﾝｸﾞ剤 ◆ﾌｨﾙﾑ、紙、印刷版に使用される写真用ｺｰﾃｨﾝｸﾞ剤	
特定ﾌﾀﾙ酸ｴｽﾃﾙ(3 物質) ①ﾌﾀﾙ酸ﾋﾞｽ(2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ)(DEHP or DOP) ②ﾌﾀﾙ酸ｼﾞﾌﾞﾁﾙ(DBP) ③ﾌﾀﾙ酸ﾌﾞﾁﾙﾍﾞﾝｼﾞﾙ(BBP)	117-81-7 84-74-2 85-68-7	204-211-0 201-557-4 201-622-7	特定顧客向けの「子供が口に含むことができる玩具及び子供用品におけるﾌﾟﾗｽﾁｯｸ」 (注) EU 指令 2005/84/EC に基づく規制。 主に PVC の可塑剤としての使用。 ｹｰﾌﾞﾙ・ｺｰﾄﾞ(ﾌﾟﾗｸﾞ、ｺﾈｸﾀ部を含む)への可塑剤の用途 (2014 年 1 月 1 日より納入禁止)	意図的使用禁止かつ 3 物質合計で 1000ppm 未満
特定ﾌﾀﾙ酸ｴｽﾃﾙ(3 物質) ④ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾉﾆﾙ(DINP) ⑤ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾃﾞｼﾙ(DIDP) ⑥ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-n-ｵｸﾁﾙ(DNOP)	28553-12-0 68515-48-0 26761-40-0 68515-49-1 117-84-0	249-079-5 247-977-1 204-214-7	特定顧客向けの「子供が口に含むことができる玩具及び子供用品におけるﾌﾟﾗｽﾁｯｸ」 (注) EU 指令 2005/84/EC に基づく規制。 主に PVC の可塑剤としての使用。 (2014 年 1 月より中国向け製品への使用禁止)	
ﾌﾏﾙ酸ｼﾞﾒﾁﾙ(DMF)	624-49-7	210-849-0	すべての用途 (注) EU 指令 2009/251/EC に基づく規制。 主に防ｶﾋﾞ剤としての使用。	意図的使用禁止
ｱﾙﾄﾞﾘﾝ	309-00-2	206-215-8	すべての用途	
ﾃﾞｨﾙﾄﾞﾘﾝ	60-57-1	200-484-5		
ｴﾝﾄﾞﾘﾝ	72-20-8	200-775-7		
DDT	50-29-3	200-024-3		
ｸﾛﾙﾃﾞﾝ類	57-74-9	200-349-0		
N,N'-ｼﾞﾄﾘﾙ-ﾊﾟﾗ-ﾌｪﾆﾚﾝｼﾞｱﾐﾝ類				
2,4,6-ﾄﾘ-ﾀｰｼｬﾘ-ﾌﾞﾁﾙﾌｪﾉｰﾙ	732-26-3	211-989-5		
ﾄｷｻﾌｪﾝ	8001-35-2	232-283-3		
ｹﾙｾﾝ	115-32-2			
特定ﾍﾞﾝｿﾞﾙﾄﾘｱｿﾞｰﾙ 2-(2H-ﾍﾞﾝｿﾞﾙﾄﾘｱｿﾞｰﾙ-2,ｲﾙ)-4 6-ﾋﾞｽ(1,1 ｼﾞﾒﾁﾙｴﾁﾙ)	3846-71-7	3846-71-7		
ｸﾛﾙﾃﾞｺﾝ	143-50-0			
ﾌｯ素系温室ｶﾞｽ(HFC,PFC,SF6)				
ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(2,3-ｼﾞﾌﾞﾛﾓﾌﾟﾛﾋﾟﾙ)(TRIS)	126-72-7	204-799-9	人体の皮膚に直接接触する可能性がある繊維製品	
ﾄﾘ(1-ｱｼﾞﾘｼﾞﾆﾙ)ﾎｽﾌｨﾝｵｷｼﾄﾞ(TEPA)	545-55-1	208-892-5		

ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ 2-ｸﾛﾛｴﾁﾙ (TCEP)	115-96-8	204-118-5	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、樹脂、繊維、布材料への難燃剤用途(2014 年 1 月 1 日より納入禁止) 米国バーモント州	1000ppm 未満
ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ（1-ﾒﾁﾙ-2-ｸﾛﾛｴﾁﾙ）(TCPP)	13674-84-5	237-158-7		
ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(1,3-ｼﾞｸﾛﾛ-2-ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ)(TDCPP)	13674-87-8	237-159-2		
ﾍｷｻﾌﾞﾛﾓｼｸﾛﾄﾞﾃﾞｶﾝ (HBCDD)	3194-55-6 25637-99-4 (異性体混合物)	221-695-9 247-148-4	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、樹脂への難燃剤用途(2014 年 7 月 1 日より納入禁止)(第一種特定化学物質)	
三酸化二ﾋ素	1327-53-3	215-481-4	液晶ﾊﾟﾈﾙ(ｶﾊﾞｰｶﾞﾗｽ、ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ、ﾊﾞｯｸﾗｲﾄを含む)のｶﾞﾗｽの消泡剤、清澄剤の用途(2014 年 1 月 1 日より納入禁止)	
五酸化二ﾋ素	1303-28-2	215-116-9		
ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾌﾞﾁﾙ (DIBP)	84-69-5	201-553-2	ｹｰﾌﾞﾙ･ｺｰﾄﾞ(ﾌﾟﾗｸﾞ、ｺﾈｸﾀ部を含む)への可塑剤の用途(2014 年 1 月 1 日より納入禁止)	
ｼﾏｼﾞﾝ	122-34-9	204-535-2	除草剤として使用(農薬取締法により水質汚濁性農薬に指定)	意図的使用禁止
EPN	2104-64-5	015-036-00-2	有機ﾘﾝ系殺虫剤として使用	
ｴﾝﾄﾞｽﾙﾌｧﾝ	115-29-7	204-079-4	農薬(第一種特定化学物質)	
GADSL P:Prohibited(禁止)	-	-	全ての用途	

表 5-4　電池における禁止物質

禁止物質	禁止用途	総重量に対する許容濃度
ｶﾄﾞﾐｳﾑ(Cd)及びその化合物	ﾆｯｹﾙ･ｶﾄﾞﾐｳﾑ電池	
鉛(Pb)及びその化合物	鉛電池(ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟが意図して購入する場合を除く)	
	鉛電池以外の電池	0.4%未満/総重量
水銀(Hg)及びその化合物	ﾎﾞﾀﾝ電池	2%未満/総重量
	ﾎﾞﾀﾝ電池以外の電池	0.0005%未満/総重量
	中国向けﾏﾝｶﾞﾝ乾電池とｱﾙｶﾘﾏﾝｶﾞﾝ乾電池	0.0001%未満/総重量

表 5-5　REACH　SVHC（高懸念物質）　　2013/12/16 現在

SVHC には、REACH 及び他の法令或いは、業界標準で既に規制対象になっている物質が存在します。「その他制限」欄に規制内容を記号で記載しますので、各規制に従って下さい。

(1)GADSL 使用禁止,(2)「RoHS 含有禁止の除外用途」以外の使用を禁止,(3)RoHS 使用禁止,(4)REACH 制限物質(実質禁止)

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
1	ｱﾝﾄﾗｾﾝ Anthracene	120-12-7	204-371-1	PBT	木材の保存剤や殺虫剤、塗料、ｶｰﾎﾞﾝﾌﾞﾗｯｸ	
2	4,4'-ﾒﾁﾚﾝｼﾞｱﾆﾘﾝ	101-77-9	202-974-4	CMR	ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ中間体の原	(1)

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
	4,4'-Diaminodiphenylmethane				料	
3	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ-n-ﾌﾞﾁﾙ Dibutyl phthalate(DBP)	84-74-2	201-557-4	CMR	塩化ﾋﾞﾆﾙ、酢酸ﾋﾞﾆﾙ、ﾆﾄﾛｾﾙﾛｰｽ、ﾒﾀｸﾘﾙ酸等の樹脂の可塑剤。	
4	塩化ｺﾊﾞﾙﾄ Cobalt dichloride	7646-79-9	231-589-4	CMR	塗料、めっき、ｲﾝｷ乾燥剤用原料	
5	五酸化二ﾋ素 Diarsenic pentaoxide	1303-28-2	215-116-9	CMR	ﾋ素化合物製剤、木材防腐・防蟻剤	
6	三酸化二ﾋ素 Diarsenic trioxide	1327-53-3	215-481-4	CMR	金属ﾋ素の原料、液晶ｶﾞﾗｽや鉛ｶﾞﾗｽ製造時の清澄剤	
7	二ｸﾛﾑ酸二ﾅﾄﾘｳﾑ・二水和物 Sodium dichromate, dihydrate	7789-12-0	234-190-3	CMR	無機ｸﾛﾑ顔料、金属表面処理(腐食防止)	(3) (4)
8	ﾑｽｸｷｼﾚﾝ 5-tert-butyl-2,4,6-trinitro-m-xylene (musk xylene)	81-15-2	201-329-4	vPvB	香水、ｾｯｹﾝをはじめ多くの調合香料	
9	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞ(2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ) Bis (2-ethyl(hexyl)phthalate) (DEHP)	117-81-7	204-211-0	CMR	塩化ﾋﾞﾆﾙ、ﾆﾄﾛｾﾙﾛｰｽ、ﾒﾀｸﾘﾙ酸等の樹脂、塩化ｺﾞﾑ等の可塑剤。 塗料、顔料、接着剤、潤滑油の添加剤。	
10	ﾍｷｻﾌﾞﾛﾓｼｸﾛﾄﾞﾃﾞｶﾝ(異性体混合物) Hexabromocyclododecane(HBCDD)	25637-99-4	247-148-4	PBT	難燃剤	
11	短鎖型塩化ﾊﾟﾗﾌｨﾝ Alkanes, C10-13, chloro (Short Chain Chlorinated Paraffins)	85535-84-8	287-476-5	PBT	難燃剤、可塑剤	(1) (4)
12	ﾄﾘﾌﾞﾁﾙｽｽﾞｵｷｼﾄﾞ Bis(tributyltin)oxide	56-35-9	200-268-0	PBT	殺菌・防黴剤、船底塗料添加剤	(1) (4)
13	ﾋ酸鉛 Lead hydrogen arsenate	7784-40-9	232-064-2	CMR	農薬(日本では失効)	(2)
14	ﾋ酸ﾄﾘｴﾁﾙ Triethyl arsenate	15606-95-8	427-700-2	CMR		
15	ﾌﾀﾙ酸ﾌﾞﾁﾙﾍﾞﾝｼﾞﾙ Benzyl butyl phthalate(BBP)	85-68-7	201-622-7	CMR	塩化ﾋﾞﾆﾙ及びﾆﾄﾛｾﾙﾛｰｽ樹脂の可塑剤。	
16	ｱﾝﾄﾗｾﾝｵｲﾙ	90640-80-	292-602-7	PBT	純ｱﾝﾄﾗｾﾝ製造原料、	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
	Anthracene oil	5			防腐剤、防水材	
17	ｱﾝﾄﾗｾﾝｵｲﾙ,ﾍﾟｰｽﾄ,軽蒸留分 Antracene oil,paste,distin,Lights	91995-17-4	295-278-5	PBT	純ｱﾝﾄﾗｾﾝ製造原料、防腐剤、防水材	
18	ｱﾝﾄﾗｾﾝｵｲﾙ,ﾍﾟｰｽﾄ,蒸発分 Antracene oil,paste,fraction	91995-15-2	295-275-9	PBT	純ｱﾝﾄﾗｾﾝ製造原料、防腐剤、防水材	
19	ｱﾝﾄﾗｾﾝｵｲﾙ,ﾛｰ Antracene oil,-low	90640-82-7	292-604-8	PBT	純ｱﾝﾄﾗｾﾝ製造原料、防腐剤、防水材	
20	ｱﾝﾄﾗｾﾝｵｲﾙ,ﾍﾟｰｽﾄ Antracene oil,paste	90640-81-6	292-603-2	PBT	純ｱﾝﾄﾗｾﾝ製造原料、防腐剤、防水材	
21	ｺｰﾙﾀｰﾙﾋﾟｯﾁ Coal tar pitch,high temperature	65996-93-2	266-028-2	CMR	炭素電極、ｸﾞﾗﾌｧｲﾄ電極、塗剤	
22	ｱﾙﾐﾉｹｲ酸塩,耐火ｾﾗﾐｯｸ繊維 Aluminosilicate,RefractoryCeramicFibres			CMR	耐火ｾﾗﾐｯｸ繊維　耐火剤	
23	ｼﾞﾙｺﾆｱﾙﾐﾉｹｲ酸塩,耐火ｾﾗﾐｯｸ繊維 ZirconiaAluminosilicate,RefractoryCeramicFibres			CMR	耐火ｾﾗﾐｯｸ繊維　耐火剤	
24	2,4-ｼﾞﾆﾄﾛﾄﾙｴﾝ 2,4-Dinitrotoluene	121-14-2	204-450-0	CMR	ﾄﾙｴﾝｼﾞｲｿｼｱﾈｰﾄ合成の原料	
25	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾌﾞﾁﾙ(DIBP) Diisobutyl phthalate	84-69-5	201-553-2	CMR	可塑剤	
26	ｸﾛﾑ酸鉛 Lead chromate	7758-97-6	231-846-0	CMR	顔料、漂白剤	(3) (4)
27	硫酸ﾓﾘﾌﾞﾃﾝ酸ｸﾛﾑ酸鉛(C.I. ﾋﾟｸﾞﾒﾝﾄﾚｯﾄﾞ 104) Lead chromate molybdate surfate red(CI Pibment Red 104)	12656-85-8	235-759-9	CMR	顔料	(3) (4)
28	C.I. ﾋﾟｸﾞﾒﾝﾄｲｴﾛｰ 34 Lead sulfochromate yellow (C.I.Pigment Yellow 34)	1344-37-2	215-693-7	CMR	顔料	(3)
29	ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(2-ｸﾛﾛｴﾁﾙ)　(TCEP) Tris(2-chloroethyl)phosphate	115-96-8	204-118-5	CMR	難燃剤	
30	ｱｸﾘﾙｱﾐﾄﾞ Acrylamide	79-06-1	201-173-7	CMR	製紙,排水処理,接着剤,洗濯のり	
31	ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ Trichloroethylene	79-01-6	201-167-4	CMR	金属部品の脱脂洗浄、接着剤の溶剤、	
32	ﾎｳ酸	10043-35-	233-139-2	CMR	食品添加物,ｶﾞﾗｽ,ｾﾗ	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
	Boric acid	3 11113-50-1	234-343-4		ﾐｯｸ,ｺﾞﾑ,肥料,難燃剤,	
33	四ﾎｳ酸二ﾅﾄﾘｳﾑ(無水物) Disodium tetraborate, anhydrous	1330-43-4 12179-04-3 1303-96-4	215-540-4	CMR	ｶﾞﾗｽ,ｶﾞﾗｽ繊維,ｾﾗﾐｯｸ,肥料,ｸﾘｰﾅ,	
34	七酸化二ﾅﾄﾘｳﾑ四ﾎｳ素水和物 Tetraboron disodium heptaoxide, hydrate	12267-73-1	235-541-3	CMR	ｶﾞﾗｽ,ｶﾞﾗｽ繊維,ｾﾗﾐｯｸ,肥料,ｸﾘｰﾅ,	
35	ｸﾛﾑ酸ﾅﾄﾘｳﾑ Sodium chromate	7775-11-3	231-889-5	CMR	研究所、他のｸﾛﾑ化合物の中間材	(3) (4)
36	ｸﾛﾑ酸ｶﾘｳﾑ Potassium chromate	7789-00-6	232-140-5	CMR	金属ｺｰﾃｨﾝｸﾞ処理,試薬化学薬品,繊維	(3) (4)
37	二ｸﾛﾑ酸ｱﾝﾓﾆｳﾑ Ammonium dichromate	7789-09-5	232-143-1	CMR	革なめし,感光ｽｸﾘｰﾝ,金属処理,	(3) (4)
38	二ｸﾛﾑ酸ｶﾘｳﾑ Potassium dichromate	7778-50-9	231-906-6	CMR	ｸﾛﾑ鋼板,金属ｺｰﾃｨﾝｸﾞ,革なめし	(3) (4)
39	硫酸ｺﾊﾞﾙﾄ(Ⅱ) Cobalt(Ⅱ)sulphate	10124-43-3	233-334-2	CMR	赤色 触媒、表面処理、乾燥剤、顔料	
40	硝酸ｺﾊﾞﾙﾄ(Ⅱ) Cobalt(Ⅱ)dunitrate	10141-05-6	233-402-1	CMR	触媒、表面処理、電池、	
41	炭酸ｺﾊﾞﾙﾄ(Ⅱ) Cobalt(Ⅱ)carbonate	513-79-1	208-169-4	CMR	淡紅色、触媒、添加剤、顔料	
42	酢酸ｺﾊﾞﾙﾄ(Ⅱ) Cobalt(Ⅱ)diacetate	71-48-7	200-755-8	CMR	桃紅色、触媒、表面処理、合金、接着剤、添加剤、顔料	
43	2-ﾒﾄｷｼｴﾀﾉｰﾙ(ﾒﾁﾙｾﾛｿﾙﾌﾞ) 2-Methoxyethanl	109-86-4	203-713-7	CMR	洗浄用、ｲﾝｸ溶剤、塗料、中間体、燃料用添加剤	(1)
44	2-ｴﾄｷｼｴﾀﾉｰﾙ(ｾﾛｿﾙﾌﾞ) 2-Ethoxyethanole	110-80-5	203-804-1	CMR	塗料・ｲﾝｷ用溶剤、塗料用溶剤、中間体	
45	三酸化ｸﾛﾑ Chomium trioxide	1333-82-0	215-607-8	CMR	顔料、触媒、金属表面処理	(3) (4)
46	三酸化ｸﾛﾑの生成された酸 Acids generated from chromium trioxide and their oligomers	7738-94-5 13530-68-2		CMR	顔料、触媒、金属表面処理	(3) (4)
47	酢酸 2-ｴﾄｷｼｴﾁﾙ 2-Ethoxyethyl acetate	111-15-9	203-839-2	Toxic for reproduction (article 57c)	塗料・ｲﾝｷ用溶剤	
48	ﾌﾀﾙ酸ﾍﾌﾟﾁﾙﾉﾆﾙｳﾝﾃﾞｼﾙ (DHNUP)	68515-42-4	271-084-6	Toxic for reproduction	可塑剤、染料、顔料、塗料、ｲﾝｷ、接着剤	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
	1,2-Benzenedicarboxylic acid, di-C7-11-branched			(article 57c)		
49	ﾋﾄﾞﾗｼﾞﾝ Hydrazine	7803-57-8 302-01-2	206-114-9	Carcinogenic (article 57 a)	ｺﾞﾑ･ﾌﾟﾗｽﾁｯｸの発泡剤	
50	N-ﾒﾁﾙ-2-ﾋﾟﾛﾘﾄﾞﾝ 1-Methyl-2-pyrrolidone	872-50-4	212-828-1	Toxic for reproduction (article 57c)	可塑剤、安定化剤、特殊ｲﾝｸ	
51	1,2,3-ﾄﾘｸﾛﾛﾌﾟﾛﾊﾟﾝ 1,2,3-Trichloropropane	96-18-4	202-486-1	Carcinogenic and toxic for reproduction (articles 57 a and 57 c)	溶剤、架橋剤	
52	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞﾍﾌﾟﾁﾙ(DIHP) 1,2-Benzenedicarboxylic acid, di-C6-8-branched alkyl esters, C7-rich	71888-89-6	276-158-1	Toxic for reproduction (article 57c)	可塑剤、染料、顔料、塗料、ｲﾝｷ、接着剤	
53	ﾋ酸ｶﾙｼｳﾑ Calcium arsenate	7778-44-1	231-904-5	Carcinogenic (article 57 a)	殺虫剤、防虫剤	
54	1,1'-ｵｷｼﾋﾞｽ(2-ﾒﾄｷｼｴﾀﾝ) Bis(2-methoxyethyl) ether	111-96-6	203-924-4	Carcinogenic (article 57 a)	溶媒、電池電解質の溶媒、接着剤	
55	ﾋﾟｸﾘﾝ酸鉛 Lead dipicrate	6477-64-1	229-335-2	Toxic for reproduction (article 57 c)	起爆剤	(2)
56	N,N-ｼﾞﾒﾁﾙｱｾﾄｱﾐﾄﾞ(DMAC) N,N-dimethylacetamide (DMAC)	127-19-5	204-826-4	Toxic for reproduction (article 57 c)	繊維製造の溶剤、洗浄剤、剥離剤	
57	ﾋ酸 Arsenic acid	7778-39-4	231-901-9	Carcinogenic (article 57 a)	積層ﾌﾟﾘﾝﾄ配線基板製造での気泡除去、試薬	
58	2-ﾒﾄｷｼｱﾆﾘﾝ(o-ｱﾆｼｼﾞﾝ) 2-Methoxyaniline (o-Anisidine)	90-04-0	201-963-1	Carcinogenic (article 57 a)	染料	(1)
59	ﾋ酸鉛 Trilead diarsenate	3687-31-8	222-979-5	Carcinogenic and toxic for reproduction (articles 57 a and 57 c)	殺虫剤,防虫剤	(2)
60	1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ(ｴﾁﾚﾝｸﾛﾘﾄﾞ) 1,2-dichloroethane	107-06-2	203-458-1	Carcinogenic (article 57 a)	溶剤、中間体	
61	4-tert-ｵｸﾁﾙﾌｪﾉｰﾙ	140-66-9	205-426-2	Equivalent	油溶性ﾌｪﾉｰﾙ樹脂原	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
	4-(1,1,3,3-Tetramethylbutyl) phenol; 4-tert-octyl phenol			level of Concern having probable serious effects to the environment (article 57 f)	料､ｺﾞﾑ用配合剤	
62	ｱﾆﾘﾝとﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞの重合物 Formaldehyde, oligomeric reaction products with aniline (technical MDA)	25214-70-4	500-036-1	Carcinogenic (article 57 a)	中間物､硬化剤､接着剤､ｲｵﾝ交換樹脂	
63	ﾌﾀﾙ酸ﾋﾞｽ(2-ﾒﾄｷｼｴﾁﾙ) Bis(2-methoxyethyl) phthalate	117-82-8	204-212-6	Toxic for reproduction (article 57 c)	可塑剤､染料､顔料､塗料､ｲﾝｸ､接着剤	
64	二ｱｼﾞ化鉛(II): ｱｼﾞ化鉛(II) Lead diazide, Lead azide	13424-46-9	236-542-1	Toxic for reproduction (article 57 c)	起爆剤	(2)
65	2,4,6-ﾄﾘﾆﾄﾛﾚｿﾞﾙｼﾉｰﾙ鉛塩 Lead styphnate	15245-44-0	239-290-0	Toxic for reproduction (article 57 c)	火薬,爆薬	(2)
66	2,2'-ｼﾞｸﾛﾛ-4,4' ﾒﾁﾚﾝｼﾞｱﾆﾘﾝ (MOCA) 2,2'-dichloro-4,4'-methylenedianiline (MOCA)	101-14-4	202-918-9	Carcinogenic (article 57 a)	硬化促進剤､ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝの硬化剤､高融点ﾊｰﾄﾞｾｸﾞﾒﾝﾄ延長材	(1)
67	ﾌｪﾉｰﾙﾌﾀﾚｲﾝ Phenolphthalein	77-09-8	201-004-7	Carcinogenic (article 57 a)	指示薬､pH ｲﾝｼﾞｹｰﾀ､消えるｲﾝｷ	
68	ﾋﾞｽ(ｸﾛﾑ酸)水酸化二亜鉛(II)ｶﾘｳﾑ Potassium hydroxyoctaoxodizincatedi-chromate	11103-86-9	234-329-8	Carcinogenic (article 57 a)	塗料	(3) (4)
69	ｸﾛﾑ酸八水酸化五亜鉛 Pentazinc chromate octahydroxide	49663-84-5	256-418-0	Carcinogenic (article 57 a)	着色剤	(3) (4)
70	ﾄﾘｽ(ｸﾛﾑ酸)二ｸﾛﾑ(III) Dichromium tris(chromate)	24613-89-6	246-356-2	Carcinogenic (article 57 a)	金属表面処理	(3) (4)
71	ｸﾛﾑ酸ｽﾄﾛﾝﾁｳﾑ(II) Strontium chromate	7789-06-2	232-142-6	Carcinogenic (article 57 a)	黄色顔料	(3) (4)

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
72	[4-[4,4’-ﾋﾞｽ(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾍﾞﾝｽﾞﾋﾄﾞﾘﾃﾞﾝ]ｼｸﾛﾍｷｻ-2,5,-ｼﾞｴﾝ-1-ｲﾘﾃﾞﾝ]ｼﾞﾒﾁﾙｱﾝﾓﾆｳﾑｸﾛﾘﾄﾞ (C.I.ﾍﾞｰｼｯｸﾊﾞｲｵﾚｯﾄ 3) (注) この物質はﾐﾋﾗｰｽﾞｹﾄﾝ(EC No. 202-027-5)またはﾐﾋﾗｰｽﾞﾍﾞｰｽ(EC No. 202-959-2)を0.1%以上含んでいる場合にSVHC に該当する。 [4-[4,4'-bis(dimethylamino) benzhydrylidene]cyclohexa-2,5-dien-1-ylidene]dimethylammonium chloride (C.I. Basic Violet 3) [with ≥ 0.1% of Michler's ketone (EC No. 202-027-5) or Michler's base (EC No. 202-959-2)]	548-62-9	208-953-6	Carcinogenic (Article 57a)	紙の着色,ﾌﾟﾘﾝﾀｰやﾎﾞｰﾙﾍﾟﾝのｲﾝｸ,医薬,乾燥植物の色付け,液体の可視性を上げるﾏｰｶｰ,微生物や医療研究での色付け,細菌染色剤,染料	
73	1,3,5-ﾄﾘｽ[(2S and 2R)-2,3-ｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙ]-1,3,5-ﾄﾘｱｼﾞﾝ-2,4,6-(1H､3H､5H)-ﾄﾘｵﾝ (β-TGIC) 1,3,5-tris[(2S and 2R)-2,3-epoxypropyl]-1,3,5-triazine-2,4,6-(1H,3H,5H)-trione (β-TGIC)	59653-74-6	423-400-0	Mutagenic (Article 57b)	樹脂やｺｰﾃｨﾝｸﾞの硬化 剤	
74	1,2-ﾋﾞｽ-(2-ﾒﾄｷｼｴﾄｷｼ)ｴﾀﾝ (TEGDME; ﾄﾘｸﾞﾘﾑ) 1,2-bis(2-methoxyethoxy)ethane (TEGDME; triglyme)	112-49-2	203-977-3	Toxic for reproduction (Article 57 c)	溶剤,加工助剤,冷媒,吸収剤,酸性ｶﾞｽ洗浄剤,ﾌﾞﾚｰｷ液	
75	4,4’-ﾋﾞｽ(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)-4’’-(ﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾄﾘﾁﾙｱﾙｺｰﾙ (注) この物質はﾐﾋﾗｰｽﾞｹﾄﾝ(EC No. 202-027-5)、またはﾋﾗｰｽﾞﾍﾞｰｽ(EC No. 202-959-2)を0.1%以上含んでいる場合にSVHC に該当する。 4,4'-bis(dimethylamino)-4''-(methylamino)trityl alcohol [with ≥ 0.1% of Michler's ketone (EC No. 202-027-5) or Michler's base (EC No. 202-959-2)]	561-41-1	209-218-2	Carcinogenic (Article 57a)	筆記用ｲﾝｸ,その他ｲﾝｸ,染料	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
76	鉛(II)=ｼﾞﾒﾀﾝｽﾙﾎﾅｰﾄ Lead(II) bis(methanesulfonate)	17570-76-2	401-750-5	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電子部品のめっき(電解,無電解)	(1) (3)
77	1,2-ｼﾞﾒﾄｷｼｴﾀﾝ; ｴﾁﾚﾝｸﾞﾘｺｰﾙｼﾞﾒﾁﾙｴｰﾃﾙ (EGDME) 1,2-dimethoxyethane; ethylene glycol dimethyl ether (EGDME)	110-71-4	203-794-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	溶剤,加工助剤,冷媒,吸収剤,酸性ｶﾞｽ洗浄剤,ﾘﾁｳﾑ電池の電解溶剤	
78	三酸化二ﾎｳ素; 酸化ﾎｳ素 Diboron trioxide	1303-86-2	215-125-8	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ｶﾞﾗｽ,ｾﾗﾐｯｸｽ,難燃剤,触媒,接着剤,ｲﾝｸ/塗料,殺菌剤や殺虫剤	
79	α、α-ﾋﾞｽ[4-(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾌｪﾆﾙ]-4(ﾌｪﾆﾙｱﾐﾉ)ﾅﾌﾀﾚﾝ-1-ﾒﾀﾉｰﾙ (C.I.ｿﾙﾍﾞﾝﾄﾌﾞﾙｰ 4) (注) この物質はﾐﾋﾗｰｽﾞｹﾄﾝ(EC No. 202-027-5)またはﾐﾋﾗｰｽﾞﾍﾞｰｽ(EC No. 202-959-2)を0.1%以上含んでいる場合にSVHC に該当する。 α,α-Bis[4-(dimethylamino)phenyl]-4 (phenylamino)naphthalene-1-methanol (C.I. Solvent Blue 4) [with ≥ 0.1% of Michler's ketone (EC No. 202-027-5) or Michler's base (EC No. 202-959-2)]	6786-83-0	229-851-8	Carcinogenic (Article 57a)	印刷及び筆記用ｲﾝｸ,紙の着色,ﾌﾛﾝとｶﾞﾗｽ洗浄剤	
80	1,3,5-ﾄﾘｽ(ｵｷｼﾗﾝ-2-ｲﾙﾒﾁﾙ)-1,3,5-ﾄﾘｱｼﾞﾅﾝ-2,4,6-ﾄﾘｵﾝ (TGIC) 1,3,5-Tris(oxiran-2-ylmethyl)-1,3,5-triazinane-2,4,6-trione (TGIC)	2451-62-9	219-514-3	Mutagenic (Article 57b)	樹脂やｺｰﾃｨﾝｸﾞの硬化剤 粉体塗料(ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ系の硬化剤) ｿﾙﾀﾞｰﾚｼﾞｽﾄｲﾝｸ 半導体封止樹脂(耐熱性、剛性、硬度、反応性向上)難燃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸの安定剤	
81	4,4’-ﾋﾞｽ(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾍﾞﾝｿﾞﾌｪﾉﾝ　(ﾐﾋﾗｰｽﾞｹﾄﾝ)	90-94-8	202-027-5	Carcinogenic (Article 57a)	染料･顔料･ﾄﾞﾗｲﾌｨﾙﾑ製品の添加剤	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
	4,4'-bis(dimethylamino)benzophenone (Michler's ketone)					
82	N,N,N',N'-ﾃﾄﾗﾒﾁﾙ-4,4'-ﾒﾁﾚﾝｼﾞｱﾆﾘﾝ　(ﾐﾋﾗｰｽﾞﾍﾞｰｽ) N,N,N',N'-tetramethyl-4,4'-methylenedianiline (Michler's base)	101-61-1	202-959-2	Carcinogenic (Article 57a)	染料原料,有機合成中間体,研究開発用途	
83	[4-[[4-ｱﾆﾘﾉ-1-1 ﾅﾌﾁﾙ][4-(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾌｪﾆﾙ]ﾒﾁﾚﾝ]ｼｸﾛﾍｷｻ-2,5-ｼﾞｴﾝ-1-ｲﾘﾃﾞﾝ ｼﾞﾒﾁﾙｱﾝﾓﾆｳﾑｸﾛﾘﾄﾞ (C.I.ﾍﾞｰｼｯｸﾌﾞﾙｰ 26) (注) この物質はﾐﾋﾗｰｽﾞｹﾄﾝ(EC No. 202-027-5)、またはﾋﾗｰｽﾞﾍﾞｰｽ(EC No. 202-959-2)を0.1%以上含んでいる場合にSVHC に該当する。 [4-[[4-anilino-1-naphthyl][4-(dimethylamino)phenyl]methylene]cyclohexa-2,5-dien-1-ylidene] dimethylammonium chloride (C.I. Basic Blue 26) [with ≥ 0.1% of Michler's ketone (EC No. 202-027-5) or Michler's base (EC No. 202-959-2)]	2580-56-5	219-943-6	Carcinogenic (Article 57a)	ｲﾝｸ・ｸﾘｰﾅｰ・ｺｰﾃｨﾝｸﾞの製造,紙・包装・織物・ﾌﾟﾗｽﾃｨｯｸ製品・その他成形品の染料, 診断や分析用途	
84	ﾎﾙﾑｱﾐﾄﾞ Formamide	75-12-7	200-842-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	中間体,溶剤,有機合成薬品	
85	ﾋﾟｸﾞﾒﾝﾄｴﾛｰ 41; C.I.ﾋﾟｸﾞﾒﾝﾄｲｴﾛｰ 41 Pyrochlore, antimony lead yellow	232-382-1	8012-00-8	Toxic for reproduction (Article 57 c)	顔料	(1)(2)(4)
86	6-ﾒﾄｷｼ-m-ﾄﾙｲｼﾞﾝ 6-methoxy-m-toluidine (p-cresidine)	204-419-1	120-71-8	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体	(4)
87	ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛｳﾝﾃﾞｶﾝ酸 Henicosafluoroundecanoic acid	218-165-4	2058-94-8	vPvB (Article 57 e)	界面活性剤	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
88	ﾒﾁﾙﾍｷｻﾋﾄﾞﾛ無水ﾌﾀﾙ酸 [1]、4-ﾒﾁﾙｼｸﾛﾍｷｻﾝ-1,2-ｼﾞｶﾙﾎﾞﾝ酸無水物; 4-ﾒﾁﾙﾍｷｻﾋﾄﾞﾛ無水ﾌﾀﾙ酸 [2]、1-ﾒﾁﾙﾍｷｻﾋﾄﾞﾛ無水ﾌﾀﾙ酸 [3]、3-ﾒﾁﾙﾍｷｻﾋﾄﾞﾛ無水ﾌﾀﾙ酸 [4] Hexahydromethylphthalic anhydride [1], Hexahydro-4-methylphthalic anhydride [2], Hexahydro-1-methylphthalic anhydride [3], Hexahydro-3-methylphthalic anhydride [4] [The individual isomers [2], [3] and [4] (including their cis- and trans- stereo isomeric forms) and all possible combinations of the isomers [1] are covered by this entry]	247-094-1, 243-072-0, 256-356-4, 260-566-1	25550-51-0, 19438-60-9, 48122-14-1, 57110-29-9	Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	ｴﾎﾟｷｼ硬化剤	
89	ﾍｷｻﾋﾄﾞﾛﾌﾀﾙ酸無水物; 1,2-ｼｸﾛﾍｷｻﾝｼﾞｶﾙﾎﾞﾝ酸無水物 [1]、ｼｽ-1,2-ｼｸﾛﾍｷｻﾝｼﾞｶﾙﾎﾞﾝ酸無水物; ﾍｷｻﾋﾄﾞﾛﾌﾀﾙ酸無水物 [2]、ﾍｷｻﾋﾄﾞﾛﾌﾀﾙ酸無水物; ﾄﾗﾝｽ 1,2-ｼｸﾛﾍｷｻﾝｼﾞｶﾙﾎﾞﾝ酸無水物 [3] Cyclohexane-1,2-dicarboxylic anhydride [1], cis-cyclohexane-1,2-dicarboxylic anhydride [2], trans-cyclohexane-1,2-dicarboxylic anhydride [3] [The individual cis- [2] and trans- [3] isomer substances and all possible combinations of the cis- and trans-isomers [1] are covered by this entry]	201-604-9, 236-086-3, 238-009-9	85-42-7, 13149-00-3, 14166-21-3	Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	ｴﾎﾟｷｼ硬化剤	
90	ｼﾞﾌﾞﾁﾙｽｽﾞｼﾞｸﾛﾗｲﾄﾞ; DBTC Dibutyltin dichloride (DBTC)	211-670-0	683-18-1	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ｺﾞﾑ添加剤,PCV可塑剤	(4)
91	ﾎｳﾌｯ化鉛; 四ﾌｯ化ﾎｳ酸鉛(II) Lead bis(tetrafluoroborate)	237-486-0	13814-96-5	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ﾒｯｷ用電解質	(1)(2)

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
92	硝酸鉛; 硝酸鉛(II) Lead dinitrate	233-245-9	10099-74-8	Toxic for reproduction (Article 57 c)	合成原料	(1)(2)
93	ｹｲ酸と鉛の塩 Silicic acid, lead salt	234-363-3	11120-22-2	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ｶﾞﾗｽ原料	(1)(2)
94	p-ｱﾐﾉｱｿﾞﾍﾞﾝｾﾞﾝ; 4-ｱﾐﾉｱｿﾞﾍﾞﾝｾﾞﾝ; 4-ﾌｪﾆﾙｱｿﾞｱﾆﾘﾝ 4-Aminoazobenzene	200-453-6	60-09-3	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体	(4)
95	ｼﾞﾙｺﾝ酸ﾁﾀﾝ酸鉛; 三酸化ｼﾞﾙｺﾆｳﾑﾁﾀﾝ鉛 Lead titanium zirconium oxide	235-727-4	12626-81-2	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電子ｾﾗﾐｯｸ原料	(1)(2)
96	一酸化鉛; 酸化鉛(II) Lead monoxide (lead oxide)	215-267-0	1317-36-8	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ｶﾞﾗｽ原料、安定剤原料	(1)(2)
97	o-ﾄﾙｲｼﾞﾝ o-Toluidine	202-429-0	95-53-4	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体	(4)
98	3―ｴﾁﾙ―2―ｲｿﾍﾟﾝﾁﾙ―2―ﾒﾁﾙ―1,3―ｵｷｻｿﾞﾘｼﾞﾝ 3-ethyl-2-methyl-2-(3-methyl butyl)-1,3-oxazolidine	421-150-7	143860-04-2	Toxic for reproduction (Article 57 c)	不明	(4)
99	ｹｲ酸とﾊﾞﾘｳﾑの塩(1:1)(鉛ﾄﾞｰﾌﾟ) Silicic acid (H2Si2O5), barium salt (1:1), lead-doped [with lead (Pb) content above the applicable generic concentration limit for 'toxicity for reproduction' Repr. 1A (CLP) or category 1 (DSD); the substance is a member of the group entry of lead compounds, with index number 082-001-00-6 in Regulation (EC) No 1272/2008]	272-271-5	68784-75-8	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ﾗﾝﾌﾟ蛍光剤	(1)(2)
100	炭酸鉛; 水酸化炭酸鉛(II) Trilead bis(carbonate)dihydroxide	215-290-6	1319-46-6	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電子ｾﾗﾐｯｸ原料	(1)(2)(4)
101	ﾌﾗﾝ Furan	203-727-3	110-00-9	Carcinogenic (Article 57a)	不明	(4)

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
102	ｼﾞﾒﾁﾙﾎﾙﾑｱﾐﾄﾞ；N,N-ｼﾞﾒﾁﾙﾎﾙﾑｱﾐﾄﾞ N,N-dimethylformamide	200-679-5	68-12-2	Toxic for reproduction (Article 57 c)	合成溶剤	(4)
103	ｴﾄｷｼ化された 4-(1,1,3,3-ﾃﾄﾗﾒﾁﾙﾌﾞﾁﾙ)ﾌｪﾉｰﾙ　[明確に定義された物質、UVCB物質は、ﾎﾟﾘﾏｰ及び同族体を含む] 4-(1,1,3,3-tetramethylbutyl)phenol, ethoxylated [covering well-defined substances and UVCB substances, polymers and homologues]	-	-	Equivalent level of concern having probable serious effects to the environment (Article 57 f)	界面活性剤	
104	4-ﾉﾆﾙﾌｪﾉｰﾙ [ﾌｪﾉｰﾙの 4 の位置に 直鎖又は分岐の炭素数が 9 のｱﾙｷﾙ基が共有結合した物質。UVCB と明確に定義された個々の異性体とその混合物を含む。] 4-Nonylphenol, branched and linear [substances with a linear and/or branched alkyl chain with a carbon number of 9 covalently bound in position 4 to phenol, covering also UVCB- and well-defined substances which include any of the individual isomers or a combination thereof]	-	-	Equivalent level of concern having probable serious effects to the environment (Article 57 f)	界面活性剤、ｲﾝｸ、塗料	
105	4,4’-ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽ(o-ﾄﾙｲｼﾞﾝ)、4,4’-ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽ(2-ﾒﾁﾙｱﾆﾘﾝ) 4,4'-methylenedi-o-toluidine	212-658-8	838-88-0	Carcinogenic (Article 57a)	原料,溶剤中間体	(4)
106	硫酸ｼﾞｴﾁﾙ Diethyl sulphate	200-589-6	64-67-5	Carcinogenic (Article 7a); Mutagenic (Article 57b)	原料,溶剤中間体	(4)
107	硫酸ｼﾞﾒﾁﾙ Dimethyl sulphate	201-058-1	77-78-1	Carcinogenic (Article 57a)	原料、溶剤中間体	(4)
108	塩基性硫酸鉛 Lead oxide sulfate	234-853-7	12036-76-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電池電極用	(1)(2)
109	ﾁﾀﾝ酸鉛 Lead titanium trioxide	235-038-9	12060-00-3	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電子ｾﾗﾐｯｸ原料	(1)(2)

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
110	塩基性酢酸鉛 Acetic acid, lead salt, basic	257-175-3	51404-69-4	Toxic for reproduction (Article 57 c)	合成中間体,防錆顔料	(1)(2)
111	[1,2-ﾍﾞﾝｾﾞﾝｼﾞｶﾙﾎﾞｷｼﾗﾄ(2-)]ｼﾞｵｷｿ三鉛; ｼﾞｵｷｿ(ﾌﾀﾗﾄ)三鉛 [Phthalato(2-)]dioxotrilead	273-688-5	69011-06-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	PVC 安定剤	(1)(2)
112	ﾃﾞｶﾌﾞﾛﾓｼﾞﾌｪﾆﾙｴｰﾃﾙ Bis(pentabromophenyl) ether (decabromodiphenyl ether; DecaBDE)	214-604-9	1163-19-5	PBT (Article57d); vPvB (Article 57 e)	難燃剤	(1)(2)
113	N-ﾒﾁﾙｱｾﾄｱﾐﾄﾞ N-methylacetamide	201-182-6	79-16-3	Toxic for reproduction (Article 57 c)	溶剤	(4)
114	ｼﾞﾉｾﾌﾞ; 2-sec-ﾌﾞﾁﾙ-4,6-ｼﾞﾆﾄﾛﾌｪﾉｰﾙ Dinoseb (6-sec-butyl-2,4-dinitrophenol)	201-861-7	88-85-7	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ﾎﾟﾘﾏｰ原料	(4)
115	ｴﾁﾚﾝｸﾞﾘｺｰﾙｼﾞｴﾁﾙｴｰﾃﾙ; 1,2-ｼﾞｴﾄｷｼｴﾀﾝ 1,2-Diethoxyethane	211-076-1	629-14-1	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ｲﾝｸ、塗料用溶剤	(4)
116	塩基性硫酸鉛; 三塩基性硫酸鉛; 三塩基性硫酸鉛 (Pb4O3(SO4)) Tetralead trioxide sulphate	235-380-9	12202-17-4	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電池電極材,PVC 安定剤	(1)(2)
117	ﾌﾀﾙ酸 N-ﾍﾟﾝﾁﾙ-ｲｿﾍﾟﾝﾁﾙ; N-ﾍﾟﾝﾁﾙ-ｲｿﾍﾟﾝﾁﾙﾌﾀﾚｰﾄ N-pentyl-isopentylphthalate	-	776297-69-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	可塑剤	
118	ｼﾞｵｷｿﾋﾞｽ(ｽﾃｱﾘﾝ酸)三鉛 Dioxobis(stearato)trilead	235-702-8	12578-12-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	PVC 安定剤	(1)(2)
119	四ｴﾁﾙ鉛 Tetraethyllead	201-075-4	78-00-2	Toxic for reproduction (Article 57 c)	ｶﾞｿﾘﾝ添加剤	(1)(2)
120	塩基性硫酸鉛 Pentalead tetraoxide sulphate	235-067-7	12065-90-6	Toxic for reproduction (Article 57 c)	電池電極材,PVC 安定剤	(1)(2)
121	ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛﾄﾘﾃﾞｶﾝ酸 Pentacosafluorotridecanoic acid	276-745-2	72629-94-8	vPvB (Article 57 e)	界面活性剤	
122	ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛﾄﾞﾃﾞｶﾝ酸 Tricosafluorododecanoic acid	206-203-2	307-55-1	vPvB (Article 57 e)	界面活性剤	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
123	ﾍﾟﾙﾌﾙｵﾛﾃﾄﾗﾃﾞｶﾝ酸 Heptacosafluorotetradecanoic acid	206-803-4	376-06-7	vPvB (Article 57 e)	界面活性剤	
124	1-ﾌﾞﾛﾓﾌﾟﾛﾊﾟﾝ; 臭化 n-ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ 1-bromopropane (n-propyl bromide)	203-445-0	106-94-5	Toxic for reproduction (Article 57 c)	洗浄溶媒	(4)
125	ﾒﾄｷｼ酢酸 Methoxyacetic acid	210-894-6	625-45-6	Toxic for reproduction (Article 57 c)	合成の中間体	(4)
126	2,4-ｼﾞｱﾐﾉﾄﾙｴﾝ 4-methyl-m-phenylenediamine (toluene-2,4-diamine)	202-453-1	95-80-7	Carcinogenic (Article 57a)	原料、溶剤	(4)
127	酸化ﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ Methyloxirane (Propylene oxide)	200-879-2	75-56-9	Carcinogenic (Article57a); Mutagenic (Article 57b)	原料、溶剤	(4)
128	二塩基性ﾘﾝ酸鉛 Trilead dioxide phosphonate	235-252-2	12141-20-7	Toxic for reproduction (Article 57 c)	PVC 安定剤	(1)(2)
129	2-ｱﾐﾉ-5-ｱｿﾞﾄﾙｴﾝ; o-ｱﾐﾉｱｿﾞﾄﾙｴﾝ o-aminoazotoluene	202-591-2	97-56-3	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体	(4)
130	ﾌﾀﾙ酸 n-ﾍﾟﾝﾁﾙ-ｲｿﾍﾟﾝﾁﾙ; 1,2-ﾍﾞﾝｾﾞﾝｼﾞｶﾙﾎﾞﾝ酸、ｼﾞﾍﾟﾝﾁﾙｴｽﾃﾙ、分岐および直鎖 1,2-Benzenedicarboxylic acid, dipentylester, branched and linear	284-032-2	84777-06-0	Toxic for reproduction (Article 57 c)	可塑剤	(4)
131	4,4’-ｼﾞｱﾐﾉｼﾞﾌｪﾆﾙｴｰﾃﾙ; 4,4’-ｵｷｼｼﾞｱﾆﾘﾝ及びその塩 4,4'-oxydianiline and its salts	202-977-0	101-80-4	Carcinogenic (Article57a); Mutagenic (Article 57b)	原料、中間体	(4)
132	四三酸化鉛 Orange lead (lead tetroxide)	215-235-6	1314-41-6	Toxic for reproduction (Article 57 c)	塗料顔料	(1)(2)
133	4-ｱﾐﾉﾋﾞﾌｪﾆﾙ; ﾋﾞﾌｪﾆﾙ-4-ｲﾙｱﾐﾝ Biphenyl-4-ylamine	202-177-1	92-67-1	Carcinogenic (Article 57a)	原料、中間体	(4)
134	ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾍﾟﾝﾁﾙ; DIPP Diisopentylphthalate	210-088-4	605-50-5	Toxic for reproduction (Article 57 c)	可塑剤	(4)
135	脂肪酸鉛塩(炭素数 C16-18) Fatty acids, C16-18, lead salts	292-966-7	91031-62-8	Toxic for reproduction (Article 57 c)	PVC 安定剤	(1)(2)

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
136	ｱｿﾞｼﾞｶﾙﾎﾞｷｻﾐﾄﾞ、ｼﾞｱｾﾞﾝ-1,2-ﾋﾞｽｶﾙﾎﾞｱﾐﾄﾞ Diazene-1,2-dicarboxamide (C,C'-azodi(formamide))	204-650-8	123-77-3	Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	発泡剤	
137	塩基性亜硫酸鉛 Sulfurous acid, lead salt, dibasic	263-467-1	62229-08-7	Toxic for reproduction (Article 57 c)		
138	ｼｱﾅﾐﾄﾞ鉛 Lead cyanamidate	244-073-9	20837-86-9	Toxic for reproduction (Article 57 c)	塗料顔料	(1)(2)
139	カドミウム Cadmium	7440-43-9	231-152-8	Carcinogenic (Article 57a); Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)	顔料、メッキ、電池	(1)(2)(4)
140	ペンタデカフルオロオクタン酸アンモニウム、ペルフルオロオクタン酸アンモニウム、パーフルオロオクタン酸アンモニウム（APFO） Ammonium pentadecafluorooctanoate (APFO)	3825-26-1	223-320-4	Toxic for reproduction (Article 57 c); PBT (Article 57 d)	界面活性剤	

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
141	4-ノニルフェノール、分岐および直鎖のエトキシレート[フェノールの 4 の位置で炭素数 9 の直鎖および/または分岐したアルキル鎖が共有結合している物質、UVCB 物質および well-defined 物質（組成等が分かっている物質）、ポリマーおよび同族体の個々の異性体やその組合せのどれでもを含んでエトキシ化されたものを含む] 4-Nonylphenol, branched and linear, ethoxylated [substances with a linear and/or branched alkyl chain with a carbon number of 9 covalently bound in position 4 to phenol, ethoxylated covering UVCB- and well-defined substances, polymers and homologues, which include any of the individual isomers and/or combinations thereof]	-	-	Equivalent level of concern having probable serious effects to the environment (Article 57 f)		
142	ペンタデカフルオロオクタン酸、ペルフルオロオクタン酸、パーフルオロオクタン酸（PFOA） Pentadecafluorooctanoic acid (PFOA)	335-67-1	206-397-9	Toxic for reproduction (Article 57 c); PBT (Article 57 d)	界面活性剤	
143	フタル酸ジペンチル、フタル酸ジアミル（DPP） Dipentyl phthalate (DPP)	131-18-0	205-017-9	Toxic for reproduction (Article 57 c);	可塑剤	(4)
144	酸化カドミウム	1306-19-0	215-146-2	Carcinogenic (Article 57a);	顔料、メッキ	(1)(2)(4)

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
	Cadmium oxide			Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)		
145	硫化カドミウム Cadmium sulphide	1306-23-6	215-147-8	Carcinogenic (Article 57a); Equivalent level of concern having probable serious effects to human health (Article 57 f)		(2)(4)
146	4-アミノ-3-[[4'-[(2,4-ジアミノフェニル)アゾ]-[1,1'-ビフェニル]-4-イル]アゾ]-5-ヒドロキシ-6-(フェニルアゾ)ナフタレン-2,7-ジスルホネート二ナトリウム，クロラゾール ブラック E（C.I. ダイレクトブラック 38） Disodium 4-amino-3-[[4'-[(2,4-diaminophenyl)azo][1,1'-biphenyl]-4-yl]azo] -5-hydroxy-6-(phenylazo)naphthalene-2,7-disulphonate (C.I. Direct Black 38)	1937-37-7	217-710-3	Carcinogenic (Article 57a);		(1)(4)
147	フタル酸ジヘキシル，ジヘキシルフタラート，フタル酸ジ-n-ヘキシル Dihexyl phthalate	84-75-3	201-559-5	Toxic for reproduction (Article 57 c);		
148	イミダゾリジン-2-チオン，2-イミダゾリジンチオン，N,N'-エチレンチオ尿素；2-イミダゾ	96-45-7	202-506-9	Toxic for reproduction (Article 57 c);		

No.	ＲＥＡＣＨ規則　高懸念物質(制限物質)			提案理由	（主な用途、取り扱い（日本、EU）など）	その他の制限
	物質名	CAS No.	EC No.			
	リン-2-チオール Imidazolidine-2-thione; (2-imidazoline-2-thiol)					
149	リン酸トリキシレニル，トリ(ジメチルフェニル)ホスフェート，リン酸トリス（ジメチルフェニル） Trixylyl phosphate	25155-23-1	246-677-8	Toxic for reproduction (Article 57 c);		
150	3,3'-[[1,1'-ビフェニル]-4,4'-ジイルビス(アゾ)]ビス(4-アミノナフタレン-1-スルホネート)二ナトリウム，コンゴー レッド（C.I. ダイレクトレッド 28） Disodium 3,3'-[[1,1'-biphenyl]-4,4'-diylbis(azo)]bis(4-aminonaphthalene-1-sulphonate) (C.I. Direct Red 28)	573-58-0	209-358-4	Carcinogenic (Article 57a);		(1)(4)
151	酢酸鉛（Ⅱ） Lead di(acetate)	301-04-2	206-104-4	Toxic for reproduction (Article 57 c);		(2)(4)

表 5-5 に記載するＲＥＡＣＨ　ＳＶＨＣ（高懸念物質）における閾値は、アーティクル質量の０．１％(1000ppm)未満とする。

表 5-6　補足説明

項目	コメント
均質材料ごとの許容濃度	製品を構成する均質材料ごとの禁止物質の許容濃度。均質材料は、機械的にこれ以上異なる材料に分けることができない材料。塗装、印刷、ﾒｯｷなどで形成される皮膜は、均質材料である。これらが複層に形成されていれば、それぞれの単層皮膜が均質材料である。 「金属及びその化合物」の場合、金属に換算した濃度を用いる(6 章でも同じ)。
意図的使用	特性改善、品質向上などを目的に化学物質を故意に添加すること。
管理値	意図的使用や混入･汚染がなければ超過することはないと考えられる禁止物質の含有濃度であり、ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟ及びお取引先様で監視するための許容濃度である。 管理値超過は、規制値超過の危険を知らせるｼｸﾞﾅﾙである。万一、管理値超過が発生した場合は、再分析を行い、状況に応じて応急処置並びに是正･予防処置を実施し、速やかに管理値超過を解消する。
規制値	法規制値と同じで、これを超過することは認められない。

RoHS/ELV 指令の適用除外	ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟは、RoHS 指令及び ELV 指令の適用除外を認める。ただし 2007 年 7 月時点で、RoHS 指令におけるﾃﾞｶ BDE(PBDE の一種)の適用除外だけは、顧客要求等を踏まえ、これを認めない。 なお、ｻﾝｹﾝ製品に関係の薄い RoHS/ELV 適用除外は、表 5-1 への掲載を省略している。
2 原材料の購入先制限(4 原材料の使用推奨)	ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟは、ｻﾝｹﾝ製品(ｻﾝｹﾝ製品用の包装材を除く)に使用する「再生樹脂、並びに被覆電線(ﾏｸﾞﾈｯﾄﾜｲﾔｰを除く)」の 2 原材料を、ｿﾆｰ殿のｸﾞﾘｰﾝﾊﾟｰﾄﾅｰ認定指定原材料取引先が製造したものから選定する。また、従来の「ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、塗料、ｲﾝｸ、ﾏｸﾞﾈｯﾄﾜｲﾔｰ」の 4 原材料については、ｿﾆｰ殿の推奨原材料取引先が製造したものをなるべく選定する。ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟがそのｻﾝｹﾝ製品をｿﾆｰｸﾞﾙｰﾌﾟ殿に販売しないことを容認する場合は、この制限を適用しなくてもよい。
この基準を適用しない購入	ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟは、産業分野向け製品など RoHS 指令及び ELV 指令が適用されない製品においても、可能なところからこれらの法規制を適用して行く。ただし現状では、これらの製品向けに、この基準の規制を適用しないで製品を購入することがある。
有害化学物質の削減努力	ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟ及びお取引先様は、技術の進歩に応じて、有害化学物質の削減・廃止に努力する。
法令の順守	この基準で取り上げた禁止物質以外にも、化学物質審査規制法、労働安全衛生法などによって定められた禁止物質が数多くある。ｻﾝｹﾝｸﾞﾙｰﾌﾟ及びお取引先様は、これら化学物質に関する各種の法令を順守する。

６．製品含有管理物質

サンケングループは、表 3-1 の製品に関して、サンケングループ及びお取引先様において含有量を把握する必要のある化学物質を製品含有管理物質（以下、管理物質）と呼び、表 6-1 の化学物質を指定する。

管理物質には表 4-1 の禁止物質が含まれる。表 6-1 の№58 以降の管理物質は、削減が望まれる有害化学物質ではあるが、使用禁止ではない。これらの化学物質は、業界ガイドライン JIG において指定された化学物質をベースに、顧客要求に基づく管理物質を追加している。具体的な化学物質例については JIG を参照。

なお、管理物質の把握は特に重要であるが、これに留まらず、製品を構成するすべての化学物質の把握が求められる時代である。

表 6-1 管理物質

No.	大分類	管理物質
1 ～ 58	**表 4-1** に記載した 58 種類の禁止物質	◇物質名は**表 4-1** を参照。 ◇禁止用途での非含有の確認だけでなく、容認された用途での含有量把握を含む。
59	金属及び金属化合物	ﾋ素(As)及びその化合物
60		ﾍﾞﾘﾘｳﾑ(Be)及びその化合物(酸化ﾍﾞﾘﾘｳﾑ以外)
61		ﾋﾞｽﾏｽ(Bi)及びその化合物
62		ｾﾚﾝ(Se)及びその化合物

63		ﾆｯｹﾙ(Ni)及びその化合物 (人体に持続的に接触する用途での使用に限り、ｽﾃﾝﾚｽなどの合金成分としてのﾆｯｹﾙを除く)
64	有機ﾊﾛｹﾞﾝ化合物	臭素系難燃剤(PBB 類と PBDE 類以外)
65		有機塩素化合物(禁止物質に取り上げられたもの以外)
66	塩素酸塩類	過塩素酸塩およびその化合物
67	ｱﾝﾁﾓﾝ及びｱﾝﾁﾓﾝ化合物	ｱﾝﾁﾓﾝ及びｱﾝﾁﾓﾝ化合物
68	GADSL	D 及び D/P の物質 D:Declarable(申告物質) D/P: Declarable /Prohibited(基本的に禁止、使用している場合申告する物質)
閾値: 製品を構成する均質材料ごとに、1000ppm 以上(ｶﾄﾞﾐｳﾑだけは 100ppm 以上)含有する管理物質について含有量を把握する。ただし、意図的に使用した管理物質については、この閾値未満であっても含有量を把握する。		

７．製品含有化学物質管理体制

サンケングループ及びお取引様は、製品含有化学物質の管理体制を各社の実態に合わせて構築し、運用する。この管理体制には**表 7-1** 及び**表 7-2** に示す管理項目を含め、禁止物質の非含有を保証するための活動に特に留意する。以下では、製品含有化学物質管理を「含有物質管理」と略記する。

表 7-1　全般的事項

No.	管理項目	管理の要点
1	方針	含有物質管理に関する経営責任者の基本方針を盛り込んだ文書を策定し、関係者に周知する。
2	法的、顧客及びその他の要求事項	含有物質管理に関する法規制、顧客の要求事項、及びその他の要求事項を明確にし、関係者に周知する。
3	自社の要求事項	前項の要求事項を踏まえ、含有物質管理に関する自社の要求事項を明確にし、関係者に周知する。
4	改善計画	含有物質管理に関する改善計画を策定し、実施し、進捗を管理する。
5	組織体制と役割	含有物質管理に関する組織体制を構築し、役割及び責任権限を明確にする。
6	教育訓練	含有物質管理に関する教育訓練を計画し、実施する。
7	文書･記録	含有物質管理を規定した文書を適宜に作成し、維持し、活用する。 含有物質管理に関わる活動の記録を適宜に作成し、保管する。
8	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	含有物質管理に関する社内外との情報授受及び情報共有の体制を構築し、活用する。
9	内部監査	含有物質管理の体制及び運用状況について、内部監査を実施する。
10	ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ ﾚﾋﾞｭｰ	含有物質管理の体制及び運用状況について、内部監査の結果を受けて、経営責任者によるﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄﾚﾋﾞｭｰを実施する。

表 7-2　製品の開発～出荷に関わる事項

No.	管理項目	マネジメントの要点
1	製品の開発	自社及び特定顧客の要求事項に適合した製品を設計し、これを検証する。
2	部材購入先の選定	部材購入先の含有物質管理体制を調査し、これに基づいて部材購入先を選定する。 必要に応じて、部材購入先に含有物質管理体制の改善を要請する。

3	製造委託先の管理	製造委託先の含有物質管理体制を調査し、これに基づいて製造委託先を選定する。 必要に応じて、製造委託先に含有物質管理体制の改善を要請する。
		製造委託先は原則としてｿﾆｰ殿のｸﾞﾘｰﾝﾊﾟｰﾄﾅｰ認定ﾒｰｶとする。
4	含有物質情報の 入手と確認	購入部材の含有物質情報を定期的に入手し、自社及び特定顧客の要求事項への適合を確認する。
		成分分析については、顧客及び業界が容認した分析方法(試料の前処理法を含む)を採用する。
5	部材受入時の確認	前項の確認を済ませた部材であることを確認して購入部材を受入れる。
		成分検査結果が納入部材に添付されている場合、これが自社及び特定顧客の要求事項に適合していることを確認する。
		禁止物質の含有が懸念される部材(以下、懸念部材)については、状況に応じた頻度と方法で、懸念部材の受入検査を行う(蛍光 X 線分析など)。
6	工程管理	禁止物質を含有する部材を製造工程で使用しているか/いないかを確認する。 規制対象外製品や適用除外用途において禁止物質含有部材を使用している場合、これによる規制対象製品への誤使用、混入、汚染を確実に防止する(識別、隔離、清掃、工程内検査など)。
		製造工程での化学反応や揮発などにより含有物質の物質変化や含有濃度変化が起こる場合、これによる完成品への影響を把握し、管理する。
		製品への含有を意図していない部材(製品搬送部材、機械油、設備ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ剤 など)が原因となって、製品が禁止物質によって汚染されないように管理する。
7	製品出荷時の確認	含有物質管理に関して確実な運用管理が行われたことを把握した上で製品が出荷される仕組みを構築し、運用する。
		懸念部材を有する製品については、状況に応じた頻度と方法で、懸念部材の箇所について出荷検査を行う(蛍光 X 線分析など)。
8	変更管理	設計、製造工程、部材などの変更に対応する変更管理の仕組みを構築し、運用する。
		部材中の含有物質変動が起こる可能性のある変更では、該当部材の含有物質情報を新たに入手し、確認する。
9	不適合への対応	含有物質管理に関する不適合を含め、不適合管理の仕組みを構築し、運用する。
10	ﾄﾚｰｻﾋﾞﾘﾃｨ	出荷製品から製造履歴及び使用部材を追跡できる仕組みを構築し、運用する。

8. 環境負荷物質調査報告の提出

8－１．提出対象

「表 3-1　本基準が適用される注文品」の部品・材料等で以下の事象に該当する場合８－２の書類を準備し提出願います。

①新規購入品
②原材料の変更
③製造プロセスの変更
④製造場所の変更（製造事業所の変更）
⑤その他、弊社製品環境責任者が確認が必要と**判断した**場合

8－２．提出書類

ご提出いただく報告書は、下記の３点となります。

①製品含有環境負荷物質適合保証書

本文書は、サンケンの指定する環境負荷物質の管理が基準に適合していることを保証するものです。環境負荷物質を意図的に使用する場合、物質名や含有量などの情報を製品成分表に明記して下さい。なお製品含有環境負荷物質適合保証書へは、サンケン納入品名、サンケン品番を御記入下さい。

②精密分析結果報告書

「表-5-1：RoHS 指令の禁止６物質」に規定される　Ｃｄ、Ｐｂ、Ｈｇ、Ｃｒ$^{6+}$、特定臭素類(PBBs､PBDEs)については、製品含有禁止物質含有率量測定結果表と分析機関での分析結果報告書（分析データ）を添付してください。

文言は英文を基本とします。

和文での提出も有効ですが、顧客要請により英文の再提出の要請を行う場合が有ります。

〈分析結果報告書注意事項〉

a)分析前処理及び測定法は IEC62321 に準拠し実施願います。

b)分析に於ける処理フロー図を必ず添付願います。

c)分析したサンプルの写真を必ず添付願います。

d)分析データの有効期限は測定日より１年間です。測定日より１年以内の分析データを提出下さい。

〈分析機関注意事項〉

a)分析機関は SGS,INTERTEC 等の国際的な分析機関か、ISO/IEC17025 の認証を取得している機関をご使用願います。

b)SGS　TAIWAN の分析ﾃﾞｰﾀの場合、1ﾍﾟｰｼﾞ目左上のﾏｰｸに「？」が有る場合、ﾃﾞｰﾀとして受付られません。ご注意願います。

③製品構成表

その製品を構成する部位及びその成分を記載した表又はＭＳＤＳ(製品安全データシート)

8－３．調査報告書の作成

原材料製品（単一材料）から複合製品（組立品）まで幅広い部品材料が対象となりますので、提出する調査報告書の書式等は、弊社　購買担当者より配付いたします。

弊社担当より依頼があった場合は、調査報告書を速やかに提出して下さい。

８－４.報告書の提出方法

当社は、ISO14001 活動の中で、自然環境への環境負荷低減を推進しています。

環境負荷物質調査報告資料類は、Ｅメール等で提出をお願い致します。

（ＦＡＸでの送付は、ご遠慮願います）

９．機密の遵守

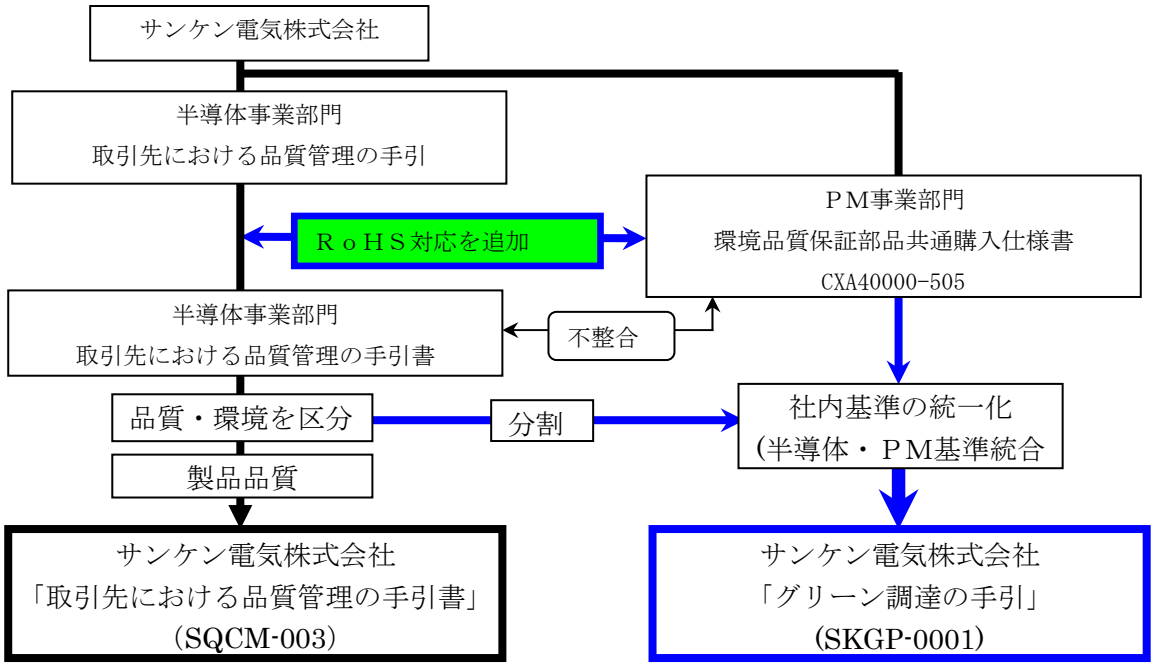
前記調査を通じて知り得たお取引先様の情報及び提出していただいた資料等は、お取引先様の機密を遵守するよう取り扱い、調査目的以外には使用致しません。

本手引書の制定履歴

３．改訂－２版

品質管理の手引書に於ける、品質と製品環境への要求事項を分割し、社内に置ける事業形態による格差を是正し統一化を図り、製品環境品質に関する管理手順として「グリーン調達の手引」として制定する。

改訂の経緯



※　お取引先様への周知事項
①旧来のＰＭ事業部門より配付いたしました「環境品質保証部品共通購入仕様書（CXA40000-505）」は、今版の「グリーン調達の手引」に変更となりますが、ＰＭ事業部門の部品納入仕様書に記載されている前記文書内容と大きな差異の無い事より納入仕様書の改定は行わない事と致します。
②半導体ＢＵにてお取引先様と締結している「合意書」については、含有量規制値に大きな変更が無い事より引続き有効とさせていただきます。

４．改訂－３版

禁止物質にパーフルオロオクタンサンスルホン酸及びその塩、特定ベンゾルトリアゾールを追加及び誤記部分訂正

５．改訂－４版

EU-REACH の SVHC 15 物質について規定し追加

６．改訂－５版

「表 4-1：禁止物質一覧」にﾄﾘﾒﾁﾙｽｽﾞ(TMT)類ﾞﾄﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾙｽｽﾞ(TPT)類までを追加,ﾊﾛｹﾞﾝ系有機化合物追加,ｱﾙﾄﾞﾘﾝ～ﾌｯ素化温室ｶﾞｽ(HFC,PFC,SF6)までを追加

「表 5-1：RoHS 指令の禁止 6 物質」の鉛の適用除外項目でﾏｲｸﾛﾌﾟﾛｾｯｻのﾋﾟﾝとﾊﾟｯｹｰｼﾞの接合に使用されるはんだで 2 種類以上の元素からなり、鉛が 85wt%を越えるものと変更。また水銀では長さ 500mm 以下で 1 本当たり水銀 3.5mg 以下のものに変更

「表 5-3：その他の禁止物質」では、ﾄﾘﾒﾁﾙｽｽﾞ(TMT)類~ﾄﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾙｽｽﾞ(TPT)類までを追加。ﾍｷｻｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ~α－, β－, γ－ﾍｷｻｸﾛﾛｼｸﾛﾍｷｻﾝまでを追加。ｱﾙﾄﾞﾘﾝ~フッ素化温室ｶﾞｽ(HFC,PFC,SF6)までを追加。

「表 5-5：REACH SVHC」にｱﾝﾄﾗｾﾝｵｲﾙ~ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(2-ｸﾛﾛｴﾁﾙ)(TCEP)までを追加

７．改訂－６版

「表 5-5　REACH　SVHC（高懸念物質）」にｱｸﾘﾙｱﾐﾄﾞ~二ｸﾛﾑ酸ｶﾘｳﾑまでを追加及び８項の精密分析に関する記述が重複しているので、８項を削除

８．改訂－７版

「表 4-1：禁止物質一覧」にｼﾞﾌﾞﾁﾙｽｽﾞ(DBT)化合物、ｼﾞｵｸﾁﾙｽｽﾞ(DOT)化合物、ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(2,3-ｼﾞﾌﾞﾛﾓﾌﾟﾛﾋﾟﾙ)(TRIS)、ﾄﾘ(1-ｱｼﾞﾘｼﾞﾆﾙ)ﾎｽﾌｨﾝｵｷｼﾄﾞ(TEPA)、ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ 2-ｸﾛﾛｴﾁﾙ(TCEP)、ﾍｷｻﾌﾞﾛﾓｼｸﾛﾄﾞﾃﾞｶﾝ(HBCDD)、三酸化二ﾋ素、五酸化二ﾋ素、ﾌﾀﾙ酸ﾋﾞｽ(2-ｴﾁﾙﾍｷｼﾙ)(DEHP)、ﾌﾀﾙ酸ｼﾞﾌﾞﾁﾙ(DBP)、ﾌﾀﾙ酸ﾌﾞﾁﾙﾍﾞﾝｼﾞﾙ(BBP)、ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾌﾞﾁﾙ(DIBP)を追加

「表 5-1RoHS 指令の禁止 6 物質」のｶﾄﾞﾐｳﾑで適用除外は

◆高信頼性が要求され、代替材のない電気接点→◆電気接点へ変更。

◆ﾌｨﾙﾀｰｶﾞﾗｽ及び反射基準(reflectance standards)に使用されるｶﾞﾗｽ

◆ﾎｳｹｲ酸ｶﾞﾗｽ、ｿｰﾀﾞ石灰ｶﾞﾗｽ等へ使用するｴﾅﾒﾙ塗布用印刷ｲﾝｸ

◆酸化ﾍﾞﾘﾘｳﾑと結合したｱﾙﾐﾆｳﾑ上に使用される厚膜ﾍﾟｰｽﾄ

◆個体照明又は表示ｼｽﾃﾑに使用される色変換Ⅱ-Ⅵ族 LED　を追加した。

鉛で適用除外は

◆ﾌﾞﾗｳﾝ管、電子部品、蛍光管において使用されるｶﾞﾗｽ材（抵抗体、導電体、接着剤、封止材として用いられるｶﾞﾗｽ材を含む）→◆ﾌﾞﾗｳﾝ管及び鉛 0.2%以下の蛍光管のガラス　へ変更。

◆鉛 0.35wt％以下の鉄、鉛 0.4wt％以下のｱﾙﾐﾆｳﾑ、

◆電気的接続を伴う用途に使用されるはんだ、

◆電子ｾﾗﾐｯｸ部品、

◆ｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝﾄ・ﾋﾟﾝ・ｺﾈｸﾀｼｽﾃﾑ、

◆マイクロプロセッサのピンとパッケージの接合に使用されるはんだで、２種類以上の元素からなり、鉛が 85 wt％を越えるもの、ピッチが 0.65mm 以下で NiFe 又は銅のリードフレームを持つ“コネクタ以外の微細ピッチコンポーネント”の仕上げ処理　は削除し

◆ｻｰﾊﾞｰおよびｽﾄﾚｰｼﾞ・ｱﾚｲ・ｼｽﾃﾑ、ｽｲｯﾁ切替、信号発信、転送ならびに電気通信用ﾈｯﾄﾜｰｸ管理のためのﾈｯﾄﾜｰｸ・ｲﾝﾌﾗ装置用のはんだ中の鉛

◆ｶﾞﾗｽまたはｾﾗﾐｯｸ中、もしくはｶﾞﾗｽまたはｾﾗﾐｯｸﾏﾄﾘｯｸｽ化合物中に鉛を含む、ｷｬﾊﾟｼﾀ中の誘電ｾﾗﾐｯｸ以外の電気および電子ｺﾝﾎﾟｰﾒﾝﾄ　例ﾋﾟｴｿﾞｴﾚｸﾄﾛﾆｯｸﾃﾞﾊﾞｲｽ

◆125ＶＡＣまたは 250ＶＤＣまたはそれ以上の定格電圧のためのｷｬﾊﾟｼﾀ中の誘電ｾﾗﾐｯｸ中の鉛

◆125ＶＡＣまたは 250ＶＤＣ未満の定格電圧のためのｷｬﾊﾟｼﾀ中の誘電ｾﾗﾐｯｸ中の鉛（除外終了日：2011 年 6 月 30 日）

◆Ｃﾌﾟﾚｽ以外のｺﾝﾌﾟﾗｲｱﾝﾄ・ﾋﾟﾝ・ｺﾈｸﾀ・ｼｽﾃﾑに使用される鉛（除外終了日：2011 年 12 月 31 日）

◆光学用途に使用される白色ｶﾞﾗｽ中の鉛

◆ﾌｨﾙﾀｰｶﾞﾗｽ及び反射基準(reflectance standards)に使用されるｶﾞﾗｽ中の鉛

◆ﾎｳｹｲ酸ｶﾞﾗｽ、ｿｰﾀﾞ石灰ｶﾞﾗｽ等へ使用するｴﾅﾒﾙ塗布用印刷ｲﾝｸに含まれる鉛

◆機械加工通し穴付きの円盤状及び平面ｱﾚｰｾﾗﾐｯｸ多層ｺﾝﾃﾞﾝｻｰへのはんだ付け用はんだに含まれる鉛

◆水銀ﾌﾘｰのﾌﾗｯﾄ蛍光ﾗﾝﾌﾟ（例えば LCD、ﾃﾞｻﾞｲﾝまたは産業用照明に使用されるもの）のはんだ材中の鉛

◆電力ﾄﾗﾝｽ中の、直径 100μm 以下の薄型銅線のはんだ用のはんだ中の鉛

◆亜鉛ホウ酸塩処理ｶﾞﾗｽ(zinc borat glass)体ﾍﾞｰｽ上の高圧ﾀﾞｲｵｰﾄﾞのﾒｯｷ層中の鉛　を追加。

水銀で適用除外に

・長さ 500mm を超え 1500mm 以下で水銀 5mg 以下のもの
・長さ 1500mm を超えて水銀 13mg 以下のもの　を追加

「表 5-3 その他の禁止物質」でｼﾞﾌﾞﾁﾙｽｽﾞ(DBT)化合物、ｼﾞｵｸﾁﾙｽｽﾞ(DOT)化合物、ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(2,3-ｼﾞﾌﾞﾛﾓﾌﾟﾛﾋﾟﾙ)(TRIS)、ﾄﾘ(1-ｱｼﾞﾘｼﾞﾆﾙ)ﾎｽﾌｨﾝｵｷｼﾄﾞ(TEPA)、ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ 2-ｸﾛﾛｴﾁﾙ(TCEP)、ﾍｷｻﾌﾞﾛﾓｼｸﾛﾄﾞﾃﾞｶﾝ(HBCDD)、三酸化二ﾋ素、五酸化二ﾋ素、ﾌﾀﾙ酸ｼﾞｲｿﾌﾞﾁﾙ(DIBP)を追加し、 ﾊﾟｰﾌﾙｵﾛｵｸﾀﾝｽﾙﾎﾝ酸と特定ﾌﾀﾙ酸ｴｽﾃﾙ(①②③)では適用除外のみを追加

「表 5-5REACH SVHC(高懸念物質)」で硫酸ｺﾊﾞﾙﾄ(Ⅱ)、硝酸ｺﾊﾞﾙﾄ(Ⅱ)、炭酸ｺﾊﾞﾙﾄ(Ⅱ)、酢酸ｺﾊﾞﾙﾄ、2-ﾒﾄｷｼｴﾀﾉｰﾙ(ﾒﾁﾙｾﾛｿﾙﾌﾞ)、2-ｴﾄｷｼｴﾀﾉｰﾙ(ｾﾛｿﾙﾌﾞ)、三酸化ｸﾛﾑ、三酸化ｸﾛﾑの生成された塩を追加

8-2　提出書類の<分析結果報告書注意事項>で分析前処理方法や<分析機関注意事項>を追記

９．改訂－8 版

「表 2-1:用語」に GADSL (Global Automotive Declarable Substance List)を追加した。

「表 4-1:禁止物質一覧」にシマジン、EPN を追加した。

「表 5-3:その他の禁止物質」に Cas No.・EC No.を追加した。

「表 5-3:その他の禁止物質」にシマジン・EPN・GADSL を追加した。

「表 5-5:REACH規制物質(SVHC)」に EC No.を追加した。

「表 5-5:REACH規制物質(SVHC)」に含有報告物質(25物質)を追加した。及び誤記部を訂正した。

「表 5-6:補足説明」、【4原材料の購入制限】から【2原材料の購入制限(4原材料の使用推奨)】へ変更した。

「表 6-1:管理物質」、【表 4-1 に記載した 56 種類の禁止物質】を【58 種類】に変更した。

「表6-1:管理物質」にアンチモン及びアンチモン化合物及び、GADSL を追加した。

１０．改訂－9 版

「表5-5:REACH規制物質(SVHC)」に含有報告物質ED/87/2012、(13物質)を追加した。

１１．改訂－10 版

「表5-5:REACH規制物質(SVHC)」に含有報告物質ED/169/2012(54物質)を追加した。

誤記の訂正。

１２．改訂－11 版

「表 4-1　禁止物質一覧」と「表 5-3　その他の禁止物質」にエンドルファンを追加。

「表 5-5:REACH 規制物質(SVHC)」に ED/69/2013 (6 物質)を追加した。

１３．改訂－12 版

「表 5-3　その他の禁止物質」に DINP,DIDP の CAS.No.追加。

ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(1-ﾒﾁﾙ-2-ｸﾛﾛｴﾁﾙ)(TCPP),ﾘﾝ酸ﾄﾘｽ(1,3-ｼﾞｸﾛﾛ-2-ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ)(TDCPP)を追加。

「表 5-5:REACH 規制物質(SVHC)」に ED/121/2013 (7 物質)を追加した。